

令和 9 年 度

大分県立高等学校入学者選抜実施要項

大分県教育委員会

令和9年度

大分県立高等学校入学者選抜基本方針

高等学校の入学者選抜は、各高等学校に入学を希望する者について、当該高等学校・学科の教育を受けるに足る能力、適性等を判定して行う。

その際、各学校・学科の特色に配慮しつつ生徒の能力、適性等を多面的に評価する。

目 次

第1 基 本 方 針	1
第2 募 集	1
第3 選 抜 方 法	2
第4 入 学 考 査 料	2
第5 受 験 上 の 配 慮	3
第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置	3
第7 推 薦 入 学 者 選 抜	
[募集人員と選抜の資料等]	4
学校推薦型入学者選抜	
1 実 施 学 科	5
2 募 集	5
3 出 願	5
4 出 願 期 間	6
5 出 願 手 続	6
6 入 学 者 の 選 抜	7
7 選 抜 結 果 の 通 知 及 び 合 格 者 の 発 表	7
8 一 般 入 試 へ の 出 願	7
自己推薦型入学者選抜	
1 実 施 学 科	8
2 募 集	8
3 出 願	9
4 出 願 期 間	9
5 出 願 手 続	9
6 入 学 者 の 選 抜	10
7 選 抜 結 果 の 通 知 及 び 合 格 者 の 発 表	11
8 一 般 入 試 へ の 出 願	11
【表1】推薦入試に係る学校ごとに定める事項その1（募集人員等）	12～13
【表2】推薦入試に係る学校ごとに定める事項その2（選抜の資料等）	14～16
第8 連 携 型 中 高 一 貫 教 育 に 係 る 入 学 者 選 抜	
[募集人員と選抜の資料等]	17
1 実 施 学 科	17
2 募 集 人 員	17
3 応 募 資 格	17
4 出 願	17
5 出 願 期 間	17
6 出 願 手 続	18
7 入 学 者 の 選 抜	19
8 選 抜 結 果 の 通 知 及 び 合 格 者 の 発 表	19
9 一 般 入 試 へ の 出 願	19

第9 帰国・外国人生徒特別入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]	20
1 実施学科	20
2 募集人員	20
3 応募資格	20
4 出 願	20
5 出 願 期 間	20
6 出 願 手 続	20
7 入学者の選抜	22
8 選抜結果の通知及び合格者の発表	22
9 一般入試への出願	22

第10 一般入学者選抜

第一志願

[募集人員と選抜の資料等]	23
1 募 集	23
2 出 願	23
3 出 願 期 間	23
4 出 願 手 続	23
5 志 願 の 変 更	25
6 入学者の選抜	27
7 選 抜 の 方 法	28
8 合格者の発表	28

第二志願・第三志願

[募集人員と選抜の資料等]	29
1 募 集	29
2 出 願	29
3 出 願 期 間	30
4 出 願 手 続	30
5 選 抜 の 対 象	32
6 入学者の選抜	32
7 合格者の発表	32
【表3】一般入試に係る学校ごとに定める事項	33

第11 爽風館高等学校入学者選抜

定時制課程（3部制）

1 入学定員及び募集人員	34
2 選 抜 方 法	34
3 入学考査料納付の方法	34
4 春季入学者選抜	34
5 秋季入学者選抜	36
6 そ の 他	37
7 爽風館特別入試出願要件	38

通信制課程

1 入学定員及び募集人員	38
2 選 抜 方 法	38
3 春季入学者選抜	38
4 秋季入学者選抜	39
5 願書等の入手方法	40
6 そ の 他	40

第12 感染症等で受験できない生徒に対する特例措置

特例選抜A

1 対象となる選抜	41
2 申 請 手 続	41
3 入学者の選抜	41
4 選抜結果の通知及び合格者の発表	41
5 そ の 他	41

特例選抜B

1 対象となる選抜	42
2 申 請 手 続	42
3 入学者の選抜	42
4 合格者の発表	42
5 そ の 他	42
【表4】特例選抜Bに係る学校ごとに定める事項	43

第13 県外からの志願

1 出願に向けた事前連絡	44
2 申請を必要とするもの	44
3 申請を必要としないもの	45
4 入学考査料納付の方法	46

第14 その他の事項

1 調査書及び教科学習成績一覧表の作成	47
2 入学者選抜結果に関する情報の提供	47
3 入学後の授業料について	47
4 そ の 他	47

様式

様式1号 推 薦 書	48
様式2号 大分県立爽風館高等学校（定時制課程）志願理由書	49
様式3号 調 査 書	50～52
様式4号 教科学習成績一覧表	53
様式5号の1 大分県立高等学校入学志願許可願	53
様式5号の2 身元引受書（誓約書）	54
様式6号 身体に障がいのある受験者に関する配慮申請書	54
様式7号 その他の事情に関する配慮申請書	55
様式8号 帰国・外国人生徒に関する特例措置適用申請書	55
様式9号 帰国・外国人生徒特別入学者選抜志願に係る申告書	56
様式10号 特例選抜受験願	56
様式11号 特例選抜受験許可書	57

その他

＊	令和 9 年度大分県立高等学校入学者選抜に係る中学校及び高等学校業務日程	58～59
＊	大分県立高等学校入学者選拔出願関係書類・手続き一覧	60
＊	令和 9 年度大分県立高等学校入学者選抜実施校及び入試番号一覧	61
＊	令和 9 年度大分県立高等学校入学定員	62～63
＊	令和 9 年度大分県立高等学校入学者選抜の主な日程	64

令和9年度 大分県立高等学校入学者選抜実施要項

令和9年度大分県立高等学校全日制課程・定時制課程・通信制課程の入学者選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

第1 基 本 方 針

高等学校の入学者選抜は、各高等学校に入学を希望する者について、当該高等学校・学科の教育を受けるに足る能力、適性等を判定して行う。

その際、各学校・学科の特色に配慮しつつ生徒の能力、適性等を多面的に評価する。

第2 募 集

1 募 集 人 員

各県立高等学校の募集人員は、第7～第11の募集人員の定めるところによる。

なお、入学定員については「その他」p62～63を参照すること。

2 応 募 資 格

県立高等学校に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和9年3月に修了見込みの者
(以下、中学校、これに準ずる学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程を「中学校」という。)
- (3) 次のいずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における9年の課程を令和9年3月に修了する見込みの者及び当該課程を修了した者
 - ② 文部科学大臣が、中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月に修了する見込みの者及び当該課程を修了した者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - ⑤ その他、高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

第3 選 抜 方 法

入学者の選抜は、次の1～4により行うものとする。ただし、爽風館高等学校定時制課程及び通信制課程の入学者選抜は「第11 爽風館高等学校入学者選抜」により行うものとする。

- 1 推薦入学者選抜（以下「推薦入試」という。） p4～16 参照
- 2 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜（以下「連携型入試」という。） p17～19 参照
- 3 帰国・外国人生徒特別入学者選抜（以下「帰国・外国人生徒特別入試」という。） p20～22 参照
- 4 一般入学者選抜（以下「一般入試」という。） p23～33 参照

第4 入 学 考 査 料

[入学検査料]

出 願 校 の 課 程	入 学 考 査 料
全日制課程	2, 200円
定時制課程	950円
通信制課程	徴収しない

[入学検査料納付の方法等]

- 1 大分県立高等学校入学者選抜 Web 出願システム（以下「Web 出願システム」という。）における志願者サイトから電子決済（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）にて納付する。ただし、爽風館高等学校の秋季入学者選抜においては、出願校で納付する。なお、推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試（以下「推薦入試等」という。）に出願した者で、一般入試第一志願に出願する場合は、下表による。

推薦入試等出願校の課程	一般入試第一志願出願校の課程	入 学 考 査 料
全日制課程	全日制課程	納付不要
	定時制課程	
定時制課程	全日制課程	入学検査料の差額を Web 出願システムにおける志願者サイトから納付すること
	定時制課程	納付不要

- 2 一般入試第二志願及び第三志願の出願に係る入学検査料の納付は不要とする。ただし、一般入試第一志願で定時制課程に出願し、第二志願又は第三志願で全日制課程に出願する場合は差額を納付する。（推薦入試等で全日制課程に出願した者は納付不要。）
- 3 一旦納付した入学検査料は返還しない。

第5 受験上の配慮

1 申請手続

- (1) 中学校長は、下の「2 配慮対象者」のいずれかに該当すると認められる者が志願する場合には、「身体に障がいのある受験者に関する配慮申請書」（様式6号）又は「その他の事情に関する配慮申請書」（様式7号）を令和8年12月1日（火）までに県教育委員会に提出する。
- (2) 県教育委員会にて、令和8年12月28日（月）までに志願者及び当該中学校長等と協議する。
- (3) 爽風館高等学校における受験上の配慮の申請手続は「第11 爽風館高等学校入学者選抜」を参照すること。

2 配慮対象者

- (1) 身体に障がいがあるため、受験する際に配慮が必要と認められる者
- (2) その他の事情で、受験する際に配慮が必要と認められる者

3 受験上の配慮の内容の例

- ① 学力検査、適性検査及び小論文の問題文や解答用紙の漢字について、振り仮名を付す。
 - ② 学力検査、適性検査及び小論文の検査時間を延長する。
 - ③ 別室受験
 - ④ 指示された物品以外の検査室への持ち込み。
- ※上記以外の配慮についても、県教育委員会にて、志願者及び当該中学校長等と協議する。

第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置

1 申請手続

- (1) 中学校長は、帰国・外国人生徒で、受験する際に特例措置が必要と認められる者が志願する場合には、「帰国・外国人生徒に関する特例措置適用申請書」（様式8号）を令和8年12月1日（火）までに県教育委員会に提出する。
- (2) 県教育委員会にて、令和8年12月28日（月）までに志願者及び当該中学校長等と協議する。
- (3) 爽風館高等学校における帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置の申請手続は「第11 爽風館高等学校入学者選抜」を参照すること。

2 特例措置の内容

上記「第5 受験上の配慮」の3に準ずる。

第7 推薦入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

募集人員は、以下の表にある割合の範囲内で学校ごとに定める。

学校・学科		【活動指定あり】	【活動指定なし】【志望学科】		
		学校推薦型入試	学校推薦型入試	自己推薦型入試 （「地域活性化枠」設定の場合）	
募集人員	大分・別府両市の全日制普通科 全日制専門学科（全国募集実施校及び実施学科を除く） 定時制（爽風館高等学校を除く）		【活動指定あり】とあわせて入学定員の25%以内	—	
	大分・別府両市以外の全日制普通科 （全国募集実施校を除く）			【活動指定あり】とあわせて入学定員の40%以内	
	総合学科		【活動指定あり】とあわせて入学定員の30%以内	—	
	全国募集実施校	中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校普通科		【活動指定あり】とあわせて入学定員の30%以内	【活動指定あり】とあわせて入学定員の50%以内
		国東高等学校園芸ビジネス科、環境土木科、電子工業科 日田林工高等学校林業科		【活動指定あり】とあわせて入学定員の40%以内	—
		久住高原農業高等学校農業科		【活動指定あり】とあわせて入学定員の50%以内	—
	別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科、大分舞鶴高等学校理数科、芸術緑丘高等学校音楽科、美術科		—	入学定員の30%～100%	—
選抜の資料	調 査 書		○	○	
	推 薦 書		○	—	
	志願理由書		—	○	
	小 論 文		○	1つ以上を実施	
	学 力 検 査		—		
	適 性 検 査		△※		
	集 団 討 論		1つ以上を実施	1つ以上を実施	
	集 団 面 接				
	個 人 面 接				
出 願 期 間		1月18日（月）～1月21日（木）			
検 査 日 程		1月28日（木）・1月29日（金）			
合格内定者の発表		2月1日（月）			
合格者の発表		3月12日（金）			

(注) ○：選抜の資料とする △：必要に応じて実施し、選抜の資料とする —：実施しない

※別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科、大分舞鶴高等学校理数科、芸術緑丘高等学校音楽科、美術科については、学科の特色に応じた生徒募集のため、適性検査を実施するものとする。

学校推薦型入学者選抜

(以下「学校推薦型入試」という。)

1 実施学科

実施学科は p12～13【表 1】参照

2 募集

(1) 募集人員

普通科・専門学科は、入学定員の 25%以内、総合学科は、入学定員の 30%以内で学校ごとに定める。ただし、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科及び国東高等学校普通科は入学定員の 30%以内、国東高等学校園芸ビジネス科、環境土木科、電子工業科及び日田林工高等学校林業科は入学定員の 40%以内、久住高原農業高等学校農業科は入学定員の 50%以内で学校ごとに定める。また、別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科、大分舞鶴高等学校理数科及び芸術緑丘高等学校音楽科、美術科は入学定員の 30%～100%の範囲で学校・学科ごとに定める。 p12～13【表 1】参照

そのうち、全国募集を実施している学校・学科については、全国募集により県外から志願する者(以下「全国募集志願者」という。)の募集人員(以下「全国募集枠」という。)は、学校ごとに定める。

p12～13【表 1】及び p46参照

(2) 推薦要件

スポーツ活動、文化活動、その他の活動において成果を収めた者又は志望する学科に対する適性及び興味・関心を有する者等で、**学校ごとに定めた推薦要件に該当し、合格内定後は入学の意思がある者**。推薦要件は、次の 3つの区分とし、いずれの推薦要件で募集するかは学校ごとに定め、各高等学校のホームページ及び大分県教育委員会ホームページにて公開する。

【活動指定あり】スポーツ活動、文化活動において指定した活動に係るもの

【活動指定なし】スポーツ活動、文化活動において活動を指定しないもの、又は指定した活動以外のスポーツ活動、文化活動、若しくはその他の活動に係るもの

【志望学科】志望する学科に係るもの

p12～13【表 1】参照

(3) くくり募集

職業に関する同一大学科内及び普通科と普通教科系の専門学科との間においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとする。令和 9 年度においては、大分東高等学校園芸ビジネス科・園芸デザイン科においてくくり募集を行う。

3 出願

(1) 出願は 1 校・1 学科に限るものとし、全日制課程と定時制課程を併設する学校はそれぞれの課程を 1 校とみなす。また、分校は 1 校とみなす。

(2) 【活動指定あり】、【活動指定なし】及び【志望学科】の中から、学校ごとに定めた区分のうち、一つの区分で出願するものとする。

(3) 自己推薦型入試と併願することはできない。

(4) 【活動指定あり】及び【活動指定なし】に係る推薦要件での出願は、出願する高等学校において、設置している学科の数を上限として、他の学科を第 2 志望以降とすることができる。【志望学科】に係る推薦要件での出願は、職業に関する同一大学科内に限り、設置されている同一大学科内の学科の数を上限として、他の学科を第 2 志望以降とすることができる。

(5) くくり募集を実施する学科は、一つの学科とみなして志願すること。

4 出 願 期 間

令和9年1月18日（月） ～ 令和9年1月21日（木）

- ・ 出願は出願期間初日午前9時から最終日正午までとする。

5 出 願 手 続

出願手続きはWeb 出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 基本情報（志願者の氏名・住所等）の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請する。

② 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

基本情報の登録・申請を行う際に発行される登録番号等により、Web 出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したものとする。

※芸術緑丘高等学校音楽科志願者は「志望調査票（当該校指定のもの）」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志望調査票」は当該高校の学校ホームページからダウンロードすること。

③ 入学考査料の電子納付

Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

④ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。

（1月25日（月）10時より印刷可能）

(2) 中学校長の行う手続

① 学校推薦入学志願者の決定

中学校長は、被推薦者の決定に当たっては、校長、副校長、教頭及び教員をもって組織する推薦委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

② 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

③ 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

④ 調査書の作成・提出

大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書（様式3号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度卒業者及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

⑤ 推薦書の作成・提出

推薦書（様式1号）を作成し、Web 出願システムの中学校用サイトで志願先高等学校に提出する。

⑥ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式４号）のPDF ファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提 出 先	宛先メールアドレス	提 出 期 間	備 考
志願先高等学校長 高校教育課長	別途連絡	1月18日（月） 午前9時 ～ 1月21日（木） 正 午	○別途連絡するアドレスにPDF ファイルを中学校長から送 信する。 ○過年度卒業者及び県外中学 校からの志願者については 提出不要（県外隣接中学校 から許容する高等学校に出 願する場合を除く）であ る。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理し、受験票を発行する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは出願情報について、中学校長に説明を求めることができる。

6 入学者の選抜

(1) 検査日

令和9年1月28日（木）・29日（金）

(2) 検査内容

検査内容は学校、学科、推薦要件の区分ごとに定める。 p4 及び p14～16【表2】参照
なお、適性検査の内容については、それを実施する学校のホームページを参照すること。

(3) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

(4) 選抜の方法

高等学校長は、調査書、推薦書及び実施する検査（p4 及び p14～16【表2】を参照）の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。なお、推薦要件に係る評価については、選抜の資料におけるスポーツ活動、文化活動、その他の活動における中学校時の実績や高校入学後の期待度に係る内容を評価する。

なお、評価の観点や比重（割合）は学校ごとに定め、各高等学校のホームページ及び大分県教育委員会ホームページにて公表する。

選抜に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

7 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 高等学校長は、選抜結果について、令和9年2月1日（月）午後4時頃にWeb 出願システムにて中学校長に発表する。また、同時刻にWeb 出願システム志願者用サイトにて合格内定者に通知をする。
- (2) 合格者の発表は一般入試の合格者発表と同時にWeb 出願システムにて行う。

8 一般入試への出願

学校推薦型入試に出願し合格が内定した者は、一般入試に出願することはできない。

自己推薦型入学者選抜

(以下「自己推薦型入試」という。)

1 実施学科

大分・別府両市以外の高校のうち、地域活性化枠を設定する全日制課程の普通科で実施する。

実施校は p12～13【表 1】を参照。

2 募集

(1) 募集人員

実施する普通科においては、学校推薦型入試の募集人員とあわせて、入学定員の40%以内で学校ごとに定める。ただし、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科及び国東高等学校普通科は50%以内で学校ごとに定め、そのうち全国募集枠は、p12～13【表 1】及び p46を参照。

(2) 推薦要件

スポーツ活動、文化活動、その他の活動において成果を収めた者又は志望する学科に対する適性及び興味・関心を有する者等で、**学校ごとに定めた推薦要件に該当し、合格内定後は入学の意思がある者。**推薦要件は、次の2つの区分とし、いずれの推薦要件で募集するかは学校ごとに定め、各高等学校のホームページ及び大分県教育委員会ホームページにて公開する。

【活動指定なし】スポーツ活動、文化活動において活動を指定しないもの、又は推薦要件【活動指定あり】で指定した活動以外のスポーツ活動、文化活動、若しくはその他の活動に係るもの

【志望学科】志望する学科に係るもの

P12～13【表 1】参照

(3) 地域活性化枠

自己推薦型入試を実施する学校においては、自己推薦型入試の募集人員のうち、指定地域からの志願者を対象として選考する「地域活性化枠」を80%以内で設定する。自己推薦型入試の募集人員とそのうち「地域活性化枠」の募集人員は p12～13【表 1】を参照。

「地域活性化枠」を設定可能な高校と指定地域は次の通り。

設定可能な学校（全日制課程の普通科）	指定地域（出身中学校の所在市町村）
中津南高等学校、中津南高等学校耶馬溪校、中津北高等学校	中津市
宇佐高等学校、安心院高等学校	宇佐市
高田高等学校	豊後高田市
国東高等学校	国東市、姫島村
杵築高等学校	杵築市、日出町
臼杵高等学校	臼杵市
津久見高等学校	津久見市
佐伯鶴城高等学校	佐伯市
三重総合高等学校	豊後大野市
竹田高等学校	竹田市
玖珠美山高等学校	九重町、玖珠町
日田高等学校	日田市

- ・令和9年度において「地域活性化枠」を設定した自己推薦型入試を実施する学校は、中津南高等学校耶馬溪校、安心院高等学校、国東高等学校、臼杵高等学校、津久見高等学校、佐伯鶴城高等学校、三重総合高等学校、竹田高等学校、玖珠美山高等学校の9校である。なお、自己推薦型入試を実施する高等学校への、指定地域以外からの出願も可能である。
- ・由布高等学校は、由布市内中学校を対象に連携型入試を実施しているため、「地域活性化枠」は設定しない。
- ・安心院高等学校は、安心院中学校及び院内中学校を対象に連携型入試を実施しているため、両中学校は、安心院高校の「地域活性化枠」の対象外とする。

3 出 願

- (1) 出願は1校・1学科に限るものとし、分校は1校とみなす。
- (2) 【活動指定なし】及び【志望学科】の中から、学校ごとに定めた区分のうち、一つの区分で出願するものとする。
- (3) 学校推薦型入試と併願することはできない。

4 出 願 期 間

令和9年1月18日（月） ～ 令和9年1月21日（木）

- ・ 出願は出願期間初日午前9時から最終日正午までとする。

5 出 願 手 続

出願手続きはWeb出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 基本情報（志願者の氏名・住所等）の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請する。

② 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

基本情報の登録・申請を行う際に発行される登録番号等により、Web出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したものとする。

③ 志願理由書（志願校指定様式）の作成・提出

志願校が指定する様式で作成し、出願情報の登録・申請時に添付する。「志願理由書」は志願校の学校ホームページからダウンロードすること。

④ 入学考査料の電子納付

Web出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

⑤ 受験票の印刷

志願先高等学校からWeb出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。

（1月25日（月）10時より印刷可能）

(2) 中学校長の行う手続

① 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

② 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

③ 調査書の作成・提出

大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書（様式3号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度卒業者及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

④ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式4号）のPDF ファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提出先	宛先メールアドレス	提出期間	備考
志願先高等学校長 高校教育課長	別途連絡	1月18日（月） 午前9時 ～ 1月21日（木） 正午	○別途連絡するアドレスにPDF ファイルを中学校長から送信する。 ○過年度卒業者及び県外中学校からの志願者については提出不要（県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く）である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理し、受験票を発行する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは、出願情報について、中学校長に説明を求めることができる。

6 入学者の選抜

(1) 検査日

令和9年1月28日（木）・29日（金）

(2) 検査内容

検査内容は学校、学科、推薦要件の区分ごとに定める。

p4 及び p14～16【表2】参照

(3) 学力検査を実施する学校については、以下の日程で実施をする。

令和9年1月28日（木）

	開始～終了	時間	教科
第1回	9:30～10:00	30分	国語
第2回	10:15～10:45	30分	外国語（英語）
第3回	11:00～11:30	30分	数 学

- ・問題は県教育委員会が作成する。
- ・出題は中学校学習指導要領に示されている各教科の目標に則し、各教科とも知識及び技能とともに、思考力、判断力、表現力をみることができるよう配慮する。
- ・外国語（英語）については、リスニングテストを含まない。
- ・各教科**50点満点**とし、問題形式は択一式とする。

(4) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

(5) 選抜の方法

高等学校長は、調査書、志願理由書及び実施する検査（p4 及び p14～16【表2】を参照）の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。なお、推薦要件に係る評価については、選抜の資料におけるスポーツ活動、文化活動、その他の活動における中学校時の実績や高校入学後の期待度に係る内容を評価する。

なお、評価の観点や比重（割合）は学校ごとに定め、各高等学校のホームページ及び大分県教育委員会ホームページにて公表する。

選抜に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

(6) 選抜の手順

- ・指定地域からの志願者を対象に、「地域活性化枠」の人数の範囲内で合格内定者を決定する。
- ・次いで、指定地域以外からの志願者及び「地域活性化枠」で合格内定とならなかった志願者を対象とし、自己推薦型入試の募集人員の範囲内で合格内定者を決定する。
- ・指定地域からの志願者が「地域活性化枠」の募集人員を下回る場合は、自己推薦型入試の募集人員の範囲内で、指定地域以外から合格内定者を決定する。

7 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 高等学校長は、選抜結果について、**令和9年2月1日（月）午後4時頃**に Web 出願システムにて中学校長に発表する。また、**同時刻**に Web 出願システム志願者用サイトに合格内定者に通知をする。
- (2) 合格者の発表は一般入試の合格者発表と同時に Web 出願システムにて行う。

8 一般入試への出願

自己推薦型入試に出願し合格が内定した者は、一般入試に出願することはできない。

【表1】

推薦入試に係る学校ごとに定める事項その1(募集人員等)

[全日制]

学校	学科	募集人員(人)					募 集 人 員 の 内 に お け る 全 国 募 集 枠
		学校推薦型入試			自己推薦型入試		
		活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定なし	志望学科	
中 津 南	普 通		25				
中津南耶馬溪校	環 境 ・ 社 会 共 生					12 (うち地域活性化枠6)	6人以内
中 津 北	普 通		26				
中 津 東	機 械	8	1				
	電 気	8	1				
	土 木	8	1				
	生 産 シ ス テ ム	7	1				
	ビ ジ ネ ス 会 計	7	1				
	ビ ジ ネ ス 情 報	7	1				
宇 佐	普 通		25				
宇佐産業科学	グ リ ー ン 環 境	4	3				
	電 子 機 械	4	3				
	ビ ジ ネ ス 管 理	4	3				
	生 活 デ ザ イ ン	4	3				
安 心 院	普 通					16 (うち地域活性化枠8)	7人程度
高 田	普 通		25				
国 東	普 通	15			30(うち地域活性化枠18)		9人程度*
	園 芸 ビ ジ ネ ス	6	3				3人程度
	環 境 土 木	6	3				3人程度
	電 子 工 業	7	3				3人程度
杵 築	普 通	28	6				
日 出 総 合	農 業 経 営			7			
	機 械 電 子			8			
	総 合 学 科			18			
別 府 鶴 見 丘	普 通		24				
別 府 翔 青	ク ロ ス ア カ デ ミ ア	8	4				
	グローバルコミュニケーション			35			
	ビジネスイノベーション	17	7				
大 分 上 野 丘	普 通	15	5				
大 分 舞 鶴	普 通	39	5				
	理 数			12			
大 分 雄 城 台	普 通	22	11				
大 分 南	普 通	20	5				
	福 祉	10	2	8			
大 分 豊 府	普 通		14				
大 分 工 業	機 械	14	2				
	電 気	6	2				
	電 子	14	2				
	建 築	6	2				
	土 木	14	2				
	工 業 化 学	6	2				
大 分 商 業	商 業	23	3				
	国 際 経 済	7	3				
	情 報 処 理	15	3				
芸 術 緑 丘	音 楽			30			4人程度
	美 術			40			

学 校	学 科	募集人員(人)						募 集 人 員 内 に お け る 枠 全 国 募 集 枠
		学校推薦型入試			自己推薦型入試			
		活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定なし	志望学科		
大 分 西	総 合 学 科	48	12					
大 分 鶴 崎	普 通	28	8					
鶴 崎 工 業	機 械	16	4					
	電 気	16	4					
	建 築	8	2					
	化 学 工 学	8	2					
	産 業 デ ザ イ ン	4	6					
情 報 科 学	AI テ ク ノ ロ ジ ー	6	2					
	ビ ジ ネ ス ソ リ ュ ー シ ョ ン	12	4					
	デ ジ タ ル 創 造	12	4					
大 分 東	普 通	4	3					
	園 芸 ビ ジ ネ ス	8	7					
	園 芸 デ ザ イ ン							
由 布	普 通		10					
臼 杵	普 通	35			10 (うち地域活性化枠8)			
海 洋 科 学	海 洋			10				
津 久 見	普 通				12(うち地域活性化枠7)			
	生 産 機 械		7					
	電 気 電 子		7					
	地 域 み ら い ビ ジ ネ ス		15					
佐 伯 鶴 城	普 通	32			44 (うち地域活性化枠35)			
佐 伯 豊 南	食 農 ビ ジ ネ ス	6	1					
	工 業 技 術	6	1					
	福 祉			7				
	総 合 学 科	12	6					
三 重 総 合	普 通				16(うち地域活性化枠12)			
	生 物 環 境		10					
	メ デ ィ ア 科 学		10					
竹 田	普 通	21			20 (うち地域活性化枠10)			
久住高原農業	農 業		20				12人程度	
玖 珠 美 山	普 通	18			18 (うち地域活性化枠14)			
	地 域 産 業	3	4					
日 田	普 通		30					
日 田 三 隈	総 合 学 科		27					
日 田 林 工	林 業	7	7				7人程度	
	機 械	7	1					
	電 気	7	1					
	建 築 土 木	7	1					

(注) 空欄:募集しない。

*全国募集枠は「学校推薦型入試」と「自己推薦型入試」を合わせた人数。

〔 定 時 制 〕

高 等 学 校		募集人員(人)				
		学校推薦型入試			自己推薦型入試	
		活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定なし	志望学科
中 津 東	機 械			8		
	商 業			8		
大 分 工 業	機 械			4		
	電 気			4		
日 田	普 通			8		

(注) 空欄:募集しない。

【表2】

推薦入試に係る学校ごとに定める事項その2(選抜の資料等)

[全日制]

学 校		学 科	学校推薦型入試										自己推薦型入試															
学 校	中 津 南	普 通	調査書に係る基準			活動指定あり				活動指定なし			志望学科				調査書に係る基準				活動指定なし				志望学科			
			活動指定あり	活動指定なし	志望学科	適性検査	集団面接	個人面接	適性検査	集団面接	個人面接	適性検査	集団面接	個人面接	適性検査	集団面接	個人面接	小論文	学力検査	適性検査	集団面接	個人面接	小論文	学力検査	適性検査	集団面接	個人面接	

学 校	学 科	学校推薦型入試										自己推薦型入試															
		どの推薦要件においても小論文は必須										活動指定なし															
		調査書に係る基準					活動指定あり					調査書に係る基準					活動指定なし										
		活動指 定あり	活動指 定なし	志望学科	適性検査	集団討論	個人面接	適性検査	集団討論	個人面接	適性検査	集団討論	個人面接	適性検査	集団討論	個人面接	小論文	学力検査	適性検査	集団討論	個人面接	小論文	学力検査	適性検査	集団討論	個人面接	志望学科
大分上野丘	普 通	○	○		-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-											
	普 通	○	○		-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-											
大分舞鶴	理 数			○																							
	普 通	○	○		-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-											
大分雄城台	普 通	-	-		-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-											
	普 通	-	-		-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-											
大 分 南	福 祉	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-											
	普 通		○																								
大分豊府	機 械	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	電 気	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
大 分 工 業	電 子	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	建 築	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	土 木	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	工 業 化 学	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	商 業	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	国 際 経 済	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	情 報 処 理	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
芸術緑丘	楽 術			○																							
	美 術			-																							
大 分 西	総 合 学 科	○	○		-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	普 通	○	○		-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
大分鶴崎	機 械	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	電 気	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	建 築	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	化 学 工 学	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	産業デザイン	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
情 報 科 学	AIテクノロジー	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	ビジネスソリューション	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	デジタル創造	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	普 通	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
大 分 東	園芸ビジネス	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-											
	園芸デザイン																										
	普 通		-																								

学 校	学 科	学校推薦型入試										自己推薦型入試																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		調査書に係る基準					どの推薦要件においても小論文は必須					調査書に係る基準					活動指定なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		活動指 定あり	活動指 定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査	小論文	学力検査

*情報科学高等学校の【活動指定なし】及び【志望学科】に出席した者は、個人面接においてプレゼンテーションを実施

【定 時 制】

学校	学科	学校推薦型入試										自己推薦型入試																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		調査書に係る基準					どの推薦要件においても小論文は必須					調査書に係る基準					活動指定なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	活動指定あり	活動指定なし	志望学科																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
中 津	機械 商 業	活動指定あり	活動指定なし	志望学科	通性検査 個人面接	通性検査 個人面接	通性検査 個人面接	通性検査 個人面接	通性検査 個人面接	通性検査 個人面接	通性検査 個人面接	活動指定なし	活動指定なし	志望学科	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文	学力検査	通性検査	小論文

(注) ○：調査書にかかる基準あり又は実施する。 -：調査書にかかる基準なし又は実施しない。 空欄：募集しない。

第8 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

募集人員		入学定員を上限とする。
選 抜 の 資 料	調 査 書	○
	面 接	○
	小 論 文	△
出 願 期 間		1月18日（月）～1月21日（木）
検 査 日 程	面 接	1月28日（木）・1月29日（金）
	小 論 文	
合格内定の発表		2月1日（月）
合格者の発表		3月12日（金）

(注)○：資料とする又は実施する。 △：必要に応じて実施する。

1 実 施 学 科

安心院高等学校普通科

由布高等学校普通科

(以下、安心院高等学校、由布高等学校を「実施校」という。)

2 募 集 人 員

入学定員を上限とする。

3 応 募 資 格

実施校との間で連携型中高一貫教育を行う中学校を卒業した者又は令和9年3月に卒業見込みの者で、「中高連携した学習の記録」を有する者とする。

4 出 願

推薦入試との併願はできない。

5 出 願 期 間

令和9年1月18日（月） ～ 令和9年1月21日（木）

・出願は出願期間初日午前9時から最終日正午までとする。

6 出 願 手 続

出願手続きはWeb 出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 基本情報（志願者の氏名・住所等）の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請を行う。

② 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

基本情報の登録・申請を行う際に発行される登録番号等により、Web 出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付する。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したものとする。

③ 入学考査料の電子納付

Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

④ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。

（1月25日（月）10時より印刷可能）

(2) 中学校長の行う手続

① 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

② 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

③ 調査書の作成・提出

卒業する見込みの者について、校務支援システムにより調査書（様式3号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度生については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

④ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式4号）のPDF ファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提 出 先	宛先メールアドレス	提 出 期 間	備 考
安心院高等学校長 由布高等学校長 高校教育課長	別途連絡	1月18日（月） 午前9時 ～ 1月21日（木） 正 午	○別途連絡するアドレスにPDF ファイルを中学校長から送 信する。 ○過年度卒業者については提 出不要である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 実施校の校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理し、受験票を交付する。
- ② 実施校の校長は、必要があるときは、出願情報について、中学校長に説明を求めることができる。

7 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和 9 年 1 月 28 日（木）	}	面 接
令和 9 年 1 月 29 日（金）		小論文（由布高等学校のみ）

(2) 検査場

検査場は、実施校とする。

(3) 選抜の方法

実施校の校長は、調査書、面接及び必要に応じて実施する小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。令和 9 年度においては、由布高等学校のみ小論文を実施する。

選抜に当たっては、校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

8 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 実施校の校長は、選抜結果について、令和 9 年 2 月 1 日（月）午後 4 時頃に Web 出願システムにて中学校長に発表する。また、同時刻に Web 出願システム志願者用サイトにて合格内定者に通知をする。
- (2) 合格者の発表は、一般入試の合格者発表と同時に Web 出願システムにて行う。

9 一般入試への出願

連携型入試に出願し合格が内定した者は、一般入試に出願することはできない。

第9 帰国・外国人生徒特別入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

募 集 人 員		若 干 名
選 抜 の 資 料	調 査 書	○
	面 接	○
	小 論 文	○
出 願 期 間		1 月 18 日（月）～1 月 21 日（木）
検 査 日 程	面 接	1 月 28 日（木）
	小 論 文	
合格内定の発表		2 月 1 日（月）
合格者の発表		3 月 12 日（金）

(注) ○：資料とする又は実施する。

1 実 施 学 科

別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科

2 募 集 人 員

若干名

3 応 募 資 格

「第2 募集 2 応募資格」に該当する者で、次の(1)、(2)のいずれかに該当し、日本語習得の状況や学校制度の違いにより、志願が適当であると中学校長が判断した者とする。

- (1) 保護者の海外勤務等に伴う外国での在留期間が継続して3年以上の者で、帰国後満6年を経過していない者
- (2) 外国籍を有する者で、入国後の在日期間が満6年を経過していない者

4 出 願

出願は当該学校・学科に限るものとし、推薦入試及び連携型入試との併願はできない。

なお、出願予定者のいる中学校長は、令和8年12月1日（火）までに県教育委員会に連絡すること。

5 出 願 期 間

令和9年1月18日（月） ～ 令和9年1月21日（木）

- ・ 出願は出願期間初日午前9時から最終日正午までとする。

6 出 願 手 続

出願手続きはWeb 出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 基本情報（志願者の氏名・住所等）の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレ

ット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請を行う。

② 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

基本情報の登録・申請を行う際に発行される登録番号等により、Web 出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付する。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したものとする。

③ 入学考査料の電子納付

Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

④ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。

（1月25日（月）10時より印刷可能）

(2) 中学校長の行う手続

① 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

② 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

③ 調査書の作成・提出

大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書（様式3号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度卒業生及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

④ 帰国・外国人生徒特別入学者選抜志願に係る申告書の作成・提出

帰国・外国人生徒特別入学者選抜志願に係る申告書（様式9号）を作成し、Web 出願システムの中学校用サイトで別府翔青高等学校に提出する。

⑤ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式4号）のPDF ファイルを提出期間内にメールで別府翔青高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提出先	宛先メールアドレス	提出期間	備考
別府翔青高等学校長 高校教育課長	別途連絡	1月18日（月） 午前9時 ～ 1月21日（木） 正午	○別途連絡するアドレスにPDF ファイルを中学校長から送信する。 ○過年度卒業生及び県外中学校からの志願者については 提出不要である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 別府翔青高等学校長の行う手続

- ① 別府翔青高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理し、受験票を交付する。
- ② 別府翔青高等学校長は、必要があるときは、出願情報について、中学校長に説明を求めることができる。

7 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和9年1月28日（木）・・・・・・ 面接（英語）、小論文（英語）

(2) 検査場

検査場は、別府翔青高等学校とする。

(3) 選抜の方法

別府翔青高等学校長は、調査書、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。

選抜に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

8 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 別府翔青高等学校長は、選抜結果について、令和9年2月1日（月）午後4時頃に Web 出願システムにて中学校長に発表する。また、同時刻に Web 出願システム志願者用サイトにて合格内定者に通知をする。
- (2) 合格者の発表は、一般入試の合格者発表と同時に Web 出願システムにて行う。

9 一般入試への出願

帰国・外国人生徒特別入試に出願し合格が内定した者は、一般入試に出願することはできない。

第10 一般入学者選抜

第一志願

[募集人員と選抜の資料等]

募 集 人 員		各学校の入学定員から推薦入試、連携型入試合格内定者数を減じた数
選抜の資料	調 査 書	○
	学 力 検 査	○
	適 性 検 査	△
	面 接	△
出 願 期 間		2月4日（木） ～ 2月10日（水）
志願変更期間		2月15日（月） ～ 2月18日（木）
検査日程	学 力 検 査	3月3日（水）
	適 性 検 査	3月4日（木）
	面 接	
合 格 者 発 表		3月12日（金）

(注) ○：資料とする又は実施する。

△：必要に応じて実施する。

1 募 集

- (1) 募集人員は、各学校の入学定員から推薦入試及び連携型入試（実施校のみ）合格内定者数を減じた数（全国募集枠、大分豊府高等学校及び爽風館高等学校の募集人員は別に定める）とし、令和9年2月1日（月）に県教育委員会において発表するものとする。
- (2) 職業に関する同一大学科内及び普通科と普通教科系の専門学科との間においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとする。くくり募集を実施する高等学校、学科については、別に定めるところによる。（p62～63 参照）

2 出 願

- (1) 出願は1校・1学科に限るものとし、全日制課程と定時制課程を併設する学校はそれぞれの課程を1校とみなす。また、分校は1校とみなす。なお、他都道府県の公立高校との併願はできない。
- (2) 推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試に合格が内定した者は、一般入試に出願することはできない。
- (3) 二つ以上の学科が設置されている高等学校においては、設置している学科の数を上限として、他の学科を第2志望以降とすることができる。ただし、爽風館高等学校定時制課程においては、学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間において、最大第4志望まで認める。
- (4) くくり募集を実施する学科は、一つの学科とみなして志願すること。

3 出 願 期 間

令和9年2月4日（木） ～ 令和9年2月10日（水）

- ・ 出願は初日午前9時から最終日正午までとする。

4 出 願 手 続

出願手続きはWeb出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 基本情報（志願者の氏名・住所等）の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請を行う。

② 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

基本情報の登録・申請を行う際に発行される登録番号等により、Web 出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

※芸術緑丘高等学校音楽科志願者は「志望調査票（当該校指定のもの）」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志望調査票」は当該高校の学校ホームページからダウンロードすること。

③ 入学考査料の電子納付

Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。推薦入試等出願者は p2 参照。

④ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。
（2月24日（水）10時より印刷可能）

(2) 中学校長の行う手続

① 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

② 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

③ 調査書の作成・提出

大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書（様式3号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度卒業者及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

④ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式4号）のPDF ファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提 出 先	宛先メールアドレス	提 出 期 間	備 考
志願先高等学校長 高校教育課長	別途連絡	2月4日（木） 午前9時 ～ 2月10日（水） 正 午	○別途連絡するアドレスにPDF ファイルを中学校長から送 信する。 ○過年度卒業者及び県外中学 校からの志願者については 提出不要（県外隣接中学校 から許容する高等学校に出 願する場合を除く）であ る。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 教科学習成績一覧表の高等学校長あての提出について、推薦入試（爽風館特別入試を含む）、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試で出願した高等学校への再度の提出は不要である。
また、教科学習成績一覧表の高校教育課長あての提出については、推薦入試（爽風館特別入試を含む）、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試で提出した学校は不要である。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは出願情報について、中学校長に説明を求めることができる。
- ③ **第一志願志願変更確定後**、Web 出願システムの高等学校用サイトにて受験票を発行する。（p27 参照）

5 志 願 の 変 更

- (1) 志願者は次の期間において、1 回に限り、志願先の高等学校、分校、課程、同一校内の学科及び爽風館高等学校定時制課程においては部を変更することができる。なお、志願先高等学校における第2志望以降の学科の志望順位も同様に変更できる。

ただし、全国募集志願者は、志願の変更はできない。

(2) 志願変更期間

令和9年2月15日（月） ～ 令和9年2月18日（木）

- ・ 変更は志願変更期間初日の午前9時から志願変更最終日の正午までとする。

(3) 志願変更の手続

志願変更手続きは Web 出願システムにて行う。**詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。**

① 志願者の行う手続

ア 中学校への申出

志願変更を希望する場合は、中学校に口頭で申出を行い許可を得る。

イ 志願変更情報（志願変更先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

中学校が Web 出願システム上で志願変更の許可をした後、志願者は Web 出願システムの志願者サイトにおいて、志願変更先の高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したものとする。

※芸術緑丘高等学校音楽科志願者は「志望調査票（当該校指定のもの）」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志望調査票」は当該高校の学校ホームページからダウンロードすること。

ウ 入学考査料の電子納付

差額の納付が必要な場合（p26 参照）は、Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

[入学考査料]

さきに出願した高等学校の課程	変更先の高等学校の課程	入 学 考 査 料
全日制課程	全日制課程	納付不要
	定時制課程	
定時制課程	全日制課程	入学考査料の差額を納付すること (ただし、推薦入試等で全日制課程に出願した者については不要)
	定時制課程	納付不要

エ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。

(2月24日(水)10時より印刷可能)

② 中学校長の行う手続

ア 志願変更の申出の受理

志願者から志願変更の申出があり許可する場合は、Web 出願システムの中学校用サイトにおいて許可手続きをする。

イ 志願変更情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の志願変更情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

ウ 調査書の作成・提出

校務支援システムにより調査書(様式3号)を作成し、Web 出願システムの志願変更情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。

エ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表(様式4号)のPDFファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提 出 先	宛先メールアドレス	提 出 期 間	備 考
志願先高等学校長 高 校 教 育 課 長	別途連絡	2月15日(月) 午前9時 ～ 2月18日(木) 正 午	○別途連絡するアドレスにPDF ファイルを中学校長から送 信する。 ○過年度卒業者については提 出不要である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 教科学習成績一覧表の高等学校長あての提出について、推薦入試(爽風館特別入試を含む)、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試及び一般入試第一志願で出願した高等学校への再度の提出は不要である。

また、教科学習成績一覧表の高校教育課長あての提出については、推薦入試(爽風館特別入試を含む)、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試及び一般入試第一志願で提出した学校は不要である。

③ 志願変更先の高等学校長の行う手続

ア 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願変更情報を受理する。

イ 高等学校長は、必要があるときは出願情報について、中学校長に説明を求めることができる。

ウ 高等学校長は、志願変更期間終了後、志願者が確定した段階で、Web 出願システムの高等学校用サイトにて受験票を発行する。

④ さきに出願した高等学校長の行う手続

Web 出願システム高等学校用サイトにて、志願変更情報について確認する。

6 入学者の選抜

(1) 学力検査

① 問題は県教育委員会が作成する。

② 出題方針

ア 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標に則し出題する。

イ 各教科とも知識及び技能とともに、思考力、判断力、表現力をみることができるよう配慮する。

③ リスニングテスト

ア 外国語（英語）については、リスニングテストを含める。

イ 聴覚に障がいのある生徒が受験する場合には、「第5 受験上の配慮」（p3 参照）に沿って対応するものとする。

④ 出題教科及び配点

ア 出題教科は国語、社会、数学、理科、外国語（英語）とし、**3～5教科の範囲内**で学校ごとに定めるものとする。 p33【表3】参照

イ 各教科とも**60点満点**とする。

ウ 外国語で英語以外を履修した者は、外国語（英語）の学力検査は受けなくてもよい。この場合換算点を算出して選抜の資料とする。

(2) 面接

各学校は必要に応じて面接を行うことができる。

p33【表3】参照

(3) 適性検査

別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科、大分舞鶴高等学校理数科及び芸術緑丘高等学校音楽科・美術科については、適性検査を行うことができる。ただし、令和9年度においては、芸術緑丘高等学校音楽科・美術科のみ適性検査を行う。適性検査の内容については芸術緑丘高等学校のホームページを参照すること。

(4) 検査日・日程等

① 検査日及び検査内容

令和9年3月3日（水）	・・・・・・・・・・	学力検査
令和9年3月4日（木）	・・・・・・・・・・	面接・適性検査（実施する学校のみ）

② 学力検査日程等

	開 始 ～ 終 了	時 間	教 科
第1回	9：30 ～ 10：20	50分	理 科
第2回	10：40 ～ 11：30	50分	国 語
第3回	11：50 ～ 12：40	50分	外 国 語（英 語）
第4回	13：40 ～ 14：30	50分	社 会
第5回	14：50 ～ 15：40	50分	数 学

ア 学力検査を実施する教科については p33【表 3】に示す。

イ 集合時刻等の細部については、各高等学校長が定める。

ウ 受験者は受験票の他に、鉛筆（シャープペンシルでも可）、消しゴム、定規又は三角定規（ともに長さの目盛以外がついたものは使用できない。ただし、方眼が印刷されているものは使用できる。）及びコンパスを持参すること。

なお、時計を携帯する場合は、計算機能等が付属していないものを準備すること。

また、スマートフォン、スマートウォッチ、携帯電話等の電子通信機器は検査場に持ち込まないこと。

(5) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

7 選抜の方法

各高等学校長は、選抜の基本方針に基づき、次の(1)～(3)によって合格者を決定するものとする。

(1) 次のものを選抜資料として総合的に判定する。

- ・ 調査書の教科学習成績及び学力検査を実施しない教科の換算点の合計点（以下「第一志願における調査書の合計点」という。）
- ・ 学力検査成績の総合計点
- ・ 調査書のその他の記載事項
- ・ 面接の結果（実施する学校のみ）
- ・ 適性検査の結果（実施する学校のみ）

(2) 第一志願における調査書の合計点と学力検査成績の比率は学校ごとに定める。 p33【表 3】参照

(3) 5教科を課す高等学校では、学力検査配点の比重を変える**傾斜配点**を採用することができる。その場合の倍率は2倍を限度とする。

なお、傾斜配点を採用する教科や倍率については、学校ごとに定める。 p33【表 3】参照

8 合格者の発表

推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試、一般入試第一志願及び一般入試第二志願・第三志願の合格者を合わせて、**令和9年3月12日(金) 午前9時頃**（予定）に Web 出願システムにて発表する。

第二志願・第三志願

[募集人員と選抜の資料等]

募集する学校・学科		一般入試第一志願における志願者確定後、県教育委員会が募集を決定した学校・学科	
選抜の資料	調 査 書	○	・ 学力検査については一般入試第一志願の学力検査点を用いる。 ・ 面接、適性検査の日程等詳細については、実施する学校が別途定める。
	学力検査	○	
	面 接	△	
	適性検査	△	
出 願 期 間		2 月 22 日（月）～2 月 26 日（金）	
面接・適性検査実施日程	第二志願	3 月 5 日（金）	
	第三志願	3 月 8 日（月）	
合 格 者 発 表		3 月 12 日（金）	

(注) ○：資料とする。 △：必要に応じて実施する。

1 募 集

- 募集する学校・学科は一般入試第一志願最終志願確定後、令和9年2月18日（木）に県教育委員会において発表するものとする。
 ただし、第二志願で募集を行った学校・学科であっても、一般入試第一志願の選考の結果、入学定員に達した学科については第二志願の選考を実施しない。
 また、第三志願で募集を行った学校・学科であっても、一般入試第二志願の選考の結果、入学定員に達した学科については第三志願の選考を実施しない。
- 職業に関する同一大学科内及び普通科と普通教科系の専門学科との間においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとする。くくり募集を実施する高等学校、学科については、別に定めるところによる。（p62～63 参照）

2 出 願

- 第二志願は、一般入試第一志願に出願した者に限る。
- 第三志願は、一般入試第一志願及び第二志願に出願した者に限る。
- 第二志願に出願できる全日制課程の普通科は出身中学校の所在地によることとし、次のとおりとする。

出身中学校の所在地	出願できる全日制課程の普通科
中津市、宇佐市、豊後高田市	中津南高等学校（普通）、中津南高等学校耶馬溪校（環境・社会共生）、中津北高等学校（普通）、宇佐高等学校（普通）、安心院高等学校（普通）、高田高等学校（普通）
国東市、姫島村、杵築市、日出町、別府市	国東高等学校（普通）、杵築高等学校（普通）、別府鶴見丘高等学校（普通）、別府翔青高等学校（クロスアカデミア）
大分市、由布市	県内全ての高等学校
臼杵市、津久見市、佐伯市	臼杵高等学校（普通）、津久見高等学校（普通）、佐伯鶴城高等学校（普通）
豊後大野市、竹田市	三重総合高等学校（普通）、竹田高等学校（普通）
九重町、玖珠町、日田市	玖珠美山高等学校（普通）、日田高等学校（普通）

- 第三志願における全日制課程の普通科については、県内全ての高等学校に出願できるものとする。
- 全日制課程の専門学科、総合学科及び定時制課程については、第二志願及び第三志願ともに県内全ての高等学校に出願できるものとする。

- (6) 出願は1校・1学科に限るものとし、全日制課程と定時制課程を併設する学校はそれぞれの課程を1校とみなす。また、分校は1校とみなす。
- (7) くくり募集を実施する学科は、一つの学科とみなして志願すること。
- (8) 第二志願・第三志願において、二つ以上の学科が設置されている高等学校においては、設置している学科の数を上限として、他の学科を第2志望以降とすることができる。ただし、爽風館高等学校定時制課程においては、学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間において、募集する学科及び部の数を上限として第2志望以降とすることができる。

3 出 願 期 間

令和9年2月22日（月）～令和9年2月26日（金）

- ・ 出願は初日午前9時から最終日正午までとする。

4 出 願 手 続

出願手続きはWeb出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

志願者はWeb出願システムの志願者サイトにおいて、志願先の高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※ 高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を添付した上で中学校に提出すること。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

※ 芸術緑丘高等学校音楽科志願者は「志望調査票（当該校指定のもの）」を出願情報の登録・申請時に志願者サイトにて提出する。

② 入学検査料の電子納付

差額の納付が必要な場合（p2 参照）は、Web出願システムの志願者サイトから入学検査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学検査料の納付を行う。

※ 推薦入試等又は一般入試第一志願のいずれかで、全日制課程に出願していない場合、一般入試第二志願及び第三志願での全日制課程への出願には差額の納付が必要となる。

[第二志願出願における入学検査料]

※推薦入試等又は一般入試第一志願のいずれかで、全日制課程に出願していない場合、一般入試第二志願での全日制普通科への出願には差額の納付が必要となる。

一般入試第一志願で出願した高等学校の課程	一般入試第二志願で出願する高等学校の課程	入学検査料
全日制課程	全日制課程	納付不要
	定時制課程	
定時制課程	全日制課程	入学検査料の差額を納付すること (ただし、推薦入試で全日制課程に出願した者については不要)
	定時制課程	納付不要

[第三志願出願における入学考査料]

※推薦入試等、一般入試第一志願又は一般入試第二志願のいずれかで、全日制課程に出願していない場合、一般入試第三志願での全日制普通科への出願には差額の納付が必要となる。

一般入試第一志願で出願した高等学校の課程	一般入試第二志願で出願する高等学校の課程	一般入試第三志願で出願する高等学校の課程	入学考査料
全日制課程	全日制課程	全日制課程	納付不要
		定時制課程	
	定時制課程	全日制課程	
		定時制課程	
定時制課程	全日制課程	全日制課程	入学考査料の差額を納付すること (ただし、推薦入試等で全日制課程に出願した者については不要)
		定時制課程	
	定時制課程	全日制課程	納付不要
		定時制課程	

③ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。なお、第二志願・第三志願において面接又は適性検査を実施する高等学校に出願した者は検査当日、持参すること。（3月2日(火)10時より印刷可能）

(2) 中学校長の行う手続

① 志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の志願変更情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

② 調査書の作成・提出

大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書（様式3号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度卒業者及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

③ 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式4号）の PDF ファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長あてに送信する。

提出先	宛先メールアドレス	提出期間	備考
志願先高等学校長	別途連絡	2月22日(月) 午前9時 ～ 2月26日(金) 正午	○別途連絡するアドレスに PDF ファイルを中学校長から送信する。 ○過年度卒業者及び県外中学校からの志願者については提出不要（県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く）である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 教科学習成績一覧表の高等学校長あての提出について、推薦入試（爽風館特別入試を含む）、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試及び一般入試第一志願で出願した高等学校への再度の提出は不要である。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理し、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムで受験票を交付する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

5 選抜の対象

- (1) 面接や適性検査を実施する学校・学科においては、当該検査を受験しなかった場合は選抜の対象者とならない。
- (2) 第二志願における選抜の対象者は以下のいずれかの者とする。
 - ・ 一般入試第一志願を受験したが合格とならなかった者。
 - ・ 特例選抜B（p42 参照）の受験を許可されたが合格とならなかった者。
- (3) 第三志願における選抜の対象者は以下のいずれかの者とする。
 - ・ 第二志願の選抜の結果、合格とならなかった者。
 - ・ 第二志願における面接、適性検査を受験せずに合格とならなかった者。
- (4) 第一志願に合格した者は、第二志願・第三志願の選抜の対象者とならない。
- (5) 第二志願に合格した者は、第三志願の選抜の対象者とならない。
- (6) 第三志願においては、第二志願の出願が受理されていないものは選抜の対象とならない。

6 入学者の選抜

(1) 検査日

第二志願	令和9年3月5日（金）（実施する学校のみ）
------	-----------------------

第三志願	令和9年3月8日（月）（実施する学校のみ）
------	-----------------------

(2) 検査内容

検査内容は学校、学科ごとに定める。

P33【表3】参照

なお、適性検査の内容については、それを実施する学校のホームページを参照すること。

(3) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

(4) 選抜の方法

高等学校長は、選抜の基本方針に基づき、次の①～③によって合格者を決定するものとする。

- ① 次のものを選抜の資料として総合的に判定する。
 - ・ 調査書の教科学習成績及び第二志願・第三志願の学力検査点の対象とならない教科の換算点の合計点（以下「第二志願・第三志願における調査書の合計点」という。）
 - ・ 学力検査成績の総合計点（第二志願・第三志願の学力検査点の対象教科を受験していない場合は、調査書における受験していない対象教科の評定を用いて算出する。）
 - ・ 調査書のその他の記載事項
 - ・ 面接・適性検査の結果（実施する学校のみ）

- ② 第二志願・第三志願における調査書の合計点と学力検査成績の比率は学校ごとに定める。

p33【表3】参照

- ③ 5教科を課す高等学校では、学力検査配点の比重を変える**傾斜配点**を採用することができる。その場合の倍率は2倍を限度とする。

なお、傾斜配点を採用する教科や倍率については、学校ごとに定める。

p33【表3】参照

7 合格者の発表

推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試、一般入試第一志願及び第二志願・第三志願の合格者を合わせて、**令和9年3月12日（金）午前9時頃**（予定）に Web 出願システムにて発表する。

【表3】

一般入試に係る学校ごとに定める事項

〔全 日 制 〕

全 国 制 度	一般入試(第一志願・第二志願・第三志願共通)							第一志願		第二志願		第三志願	
高 等 学 校	学力検査実施教科					調査書の合計点と 学力検査成績の比率 (調査書)：(学力検査)	傾斜 配点	面接	適性 検査	面接	適性 検査	面接	適性 検査
	国語	社会	数学	理科	英語								
中 津 南	○	○	○	○	○	3 : 7							
中津南耶馬溪校	○	○	○	○	○	4 : 6		○				○	
中 津 北	○	○	○	○	○	3 : 7							
中 津 東	○	○	○	○	○	3 : 7							
宇 佐	○	○	○	○	○	3 : 7							
宇佐産業科学	○	○	○	○	○	3 : 7		○		○		○	
安 心 院	○	○	○	○	○	3 : 7		○		○		○	
高 田	○	○	○	○	○	3 : 7							
国 東	○	○	○	○	○	3 : 7							
杵 築	○	○	○	○	○	3 : 7							
日 出 総 合	○	○	○	○	○	4 : 6							
別 府 鶴 見 丘	○	○	○	○	○	3 : 7							
別 府 翔 青	○	○	○	○	○	3 : 7	英語1.5倍						
大 分 上 野 丘	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 舞 鶴	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 雄 城 台	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 南	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 豊 府	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 工 業	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 商 業	○	○	○	○	○	3 : 7							
芸 術 緑 丘	○	○			○	4 : 6			○		○		○
大 分 西	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 鶴 崎	○	○	○	○	○	3 : 7							
鶴 崎 工 業	○	○	○	○	○	3 : 7							
情 報 科 学	○	○	○	○	○	3 : 7							
大 分 東	○	○	○	○	○	3 : 7		○					
由 布	○	○	○	○	○	3 : 7		○					
臼 杵	○	○	○	○	○	3 : 7							
海 洋 科 学	○	○	○	○	○	3 : 7		○					
津 久 見	○	○	○	○	○	3 : 7							
佐 伯 鶴 城	○	○	○	○	○	3 : 7							
佐 伯 豊 南	○	○	○	○	○	3 : 7							
三 重 総 合	○	○	○	○	○	3 : 7							
竹 田	○	○	○	○	○	3 : 7							
久 住 高 原 農 業	○	○	○	○	○	5 : 5		○		○		○	
玖 珠 美 山	○	○	○	○	○	3 : 7							
日 田	○	○	○	○	○	3 : 7							
日 田 三 限	○	○	○	○	○	3 : 7							
日 田 林 工	○	○	○	○	○	3 : 7							

(注) ○:実施する。 空欄:実施しない。

〔定 時 制 〕

	一般入試(第一志願・第二志願・第三志願共通)							第一志願		第二志願		第三志願	
高 等 学 校	学力検査実施教科					調査書の合計点と 学力検査成績の比率	傾斜 配点	面接	適性 検査	面接	適性 検査	面接	適性 検査
	国語	社会	数学	理科	英語	(調査書)：(学力検査)							
中 津 東	○	○	○	○	○	5：5		○		○		○	
大 分 工 業	○	○	○	○	○	5：5		○		○		○	
爽 風 館	○	○	○	○	○	3：7		○		○			
日 田	○	○	○	○	○	5：5		○		○		○	

(注) ○:実施する。 空欄:実施しない。

第11 爽風館高等学校入学者選抜

定時制課程（3部制）

1 入学定員及び募集人員

入学定員及び各選抜における募集人員については県教育委員会が別に定める。

2 選 抜 方 法

入学者の選抜は、次の(1)、(2)により行うものとする。

(1) 春季入学者選抜

- ① 推薦入試〔爽風館特別入試〕（以下「爽風館特別入試」という。）
- ② 一般入試第一志願
- ③ 一般入試第二志願
- ④ 一般入試第三志願

(2) 秋季入学者選抜

- ① 推薦入試〔爽風館特別入試〕

3 入学考査料納付の方法

(1) 春季入学者選抜

- ① 爽風館特別入試に出願する場合は、Web 出願システムにおける志願者サイトから電子決済にて納付する。
- ② 一般入試第一志願に出願する場合
ア 爽風館特別入試、推薦入試、連携型入試又は帰国・外国人生徒特別入試に出願した者は、入学考査料の納付は不要とする。
イ 上記アに該当しない場合は、Web 出願システムにおける志願者サイトから電子決済にて納付する。
- ③ 一般入試第二志願・第三志願の出願に係る入学考査料の納付は不要とする。

(2) 秋季入学者選抜

爽風館特別入試に出願する場合は、爽風館高等学校で納付する。

4 春季入学者選抜

(1) 爽風館特別入試

① 実施学科

- I 部（午前部） 普通科
- II 部（午後部） 普通科
- III 部（夜間部） 普通科、商業科

② 出願

- ア 爽風館特別入試に出願できる者は、爽風館特別入試出願要件（p38）を満たす者とする。
- イ 他校の推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試との併願はできない。
- ウ 学科間及び I 部、II 部、III 部の間において、最大第 4 志望まで認める。

③ 出願期間

令和 9 年 1 月 18 日（月） ～ 令和 9 年 1 月 21 日（木）

- ・ 出願は出願期間初日午前 9 時から最終日正午までとする。

④ 出願手続

出願手続きは Web 出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

ア 志願者の行う手続

a 基本情報（志願者の氏名・住所等）の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請を行う。

b 志願情報（志願先高等学校・学科等の情報）の登録・申請

基本情報の登録・申請を行う際に発行される登録番号等により、Web 出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校へ申請する。

※高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を志願情報の登録・申請時に添付すること。「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したものとする。

c 入学考査料の電子納付

Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

d 大分県立爽風館高等学校（定時制課程）志願理由書の作成・提出

大分県教育委員会が指定する様式（様式 2 号）で作成し、出願情報の登録・申請時に添付すること。

e 受験票の印刷

爽風館高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。
（1 月 25 日（月）10 時より印刷可能）

イ 中学校長の行う手続

a 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

b 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

c 調査書の作成・提出

大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書（様式 3 号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。過年度卒業者及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web 出願システムの中学校用サイトからダウンロードした調査書ファイルに必要事項を記載し、承認・決裁時に添付することにより提出する。

d 教科学習成績一覧表の提出

中学校長は、教科学習成績一覧表（様式 4 号）の PDF ファイルを提出期間内にメールで爽風館高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

提 出 先	宛先メールアドレス	提 出 期 間	備 考
爽風館高等学校長 高校教育課長	別途連絡	1 月 18 日（月） 午前 9 時 ～ 1 月 21 日（木） 正 午	○別途連絡するアドレスに PDF ファイルを中学校長から送信する。 ○過年度卒業者及び県外中学校からの志願者については提出不要である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

ウ 爽風館高等学校長の行う手続

「第 7 推薦入学者選抜」に準ずる。

⑤ 入学者の選抜

ア 検査日及び検査内容

令和 9 年 1 月 28 日（木）・29 日（金）・・・・・・面接、小論文

イ 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

⑥ 選抜の方法

爽風館高等学校長は、調査書、志願理由書、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。

⑦ 選抜結果の通知及び合格者の発表

ア 高等学校長は、選抜結果について、令和9年2月1日（月）午後4時頃にWeb出願システムにて中学校長に発表する。また、同時刻にWeb出願システム志願者用サイトにて合格内定者に通知をする。

イ 合格者の発表は一般入試の合格者発表と同時にWeb出願システムにて行う。

⑧ 一般入試への出願

爽風館特別入試に出願し合格が内定した者は、一般入試に出願することはできない。

(2) 一般入試第一志願・第二志願・第三志願

「第10 一般入学者選抜」に準ずる。

ただし、学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間において、最大第4志望まで認める。

5 秋季入学者選抜

(1) 爽風館特別入試

① 実施学科

春季入学者選抜に同じ

② 出願

ア 爽風館特別入試に出願できる者は、爽風館特別入試出願要件（p38）を満たす者とする。

イ 学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間において、最大第4志望まで認める。

③ 願書等提出期間

令和9年7月26日（月） ～ 令和9年7月29日（木）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に必着のこと。

④ 出願手続

出願手続きは持参もしくは郵送にて行う。

ア 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を、出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

秋季爽風館特別入学者選抜願書	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員
大分県立爽風館高等学校（定時制課程） 志 願 理 由 書（様式2号）	志願者全員（志願者本人が作成すること）
受 験 票 発 送 用 封 筒（長形3号）	志願者全員（110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること）
大分県立高等学校入学志願許可書	県外から志願する者（Ⅲ部のみを志願する者を除く）
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 秋季爽風館特別入学者選抜願書及び志願理由書は県教育委員会が定めたものとする。様式については、令和9年6月に県教育委員会ホームページ及び学校ホームページで公開するものとする。
- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

イ 中学校長の行う手続

中学校長は、次の表に示す書類を作成し、アの志願者の提出書類とともに提出期間内に爽風館高等学校長に提出するものとする。

調 査 書 (様式 3 号)	作成基準日は卒業時点
----------------	------------

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、提出最終日は午前 9 時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

ウ 爽風館高等学校長の行う手続

- ・ 爽風館高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学考査料領収書**を志願者に交付する。
- ・ 爽風館高等学校長は、必要があるときは、出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

⑤ 入学者の選抜

ア 検査日及び検査内容

令和 9 年 8 月 24 日 (火) 面接、小論文

イ 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

⑥ 選抜の方法

爽風館高等学校長は、調査書、志願理由書、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格者を決定する。

⑦ 選抜結果の発表

爽風館高等学校長は、選抜結果について、**令和 9 年 8 月 25 日 (水)**に爽風館高等学校 (定時制) ホームページに合格者の受験番号を掲載する。

⑧ 追検査

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に罹患しており、検査日当日高熱などによって受験できなかった者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験できなかった者に対して**令和 9 年 9 月 6 日 (月)**に追検査を実施する。追検査受験の申請手続きや検査内容など詳細については爽風館高等学校に問い合わせること。

6 そ の 他

(1) 県外からの志願

I 部及び II 部 (第 2 志望、第 3 志望又は第 4 志望とする場合を含む。) については、全日制課程と同様の扱いとする。(p44~45 参照)

ただし、秋季入学者選抜における申請期間は、**令和 9 年 7 月 7 日 (水) ~ 7 月 15 日 (木)**とする。

なお、入学の際は、**入学式の 4 日前まで** (土曜日又は日曜日の場合はその前日又は前々日の金曜日まで) に志願者及び保護者が大分県内に住所を有していることが証明できる**住民票**を爽風館高等学校長に提出すること。

III 部のみを志願する場合は、特に手続は必要ない。

(2) 受験上の配慮について

「第 5 受験上の配慮」に準ずる。

秋季入学者選抜においては、志願者の出身中学校長が、様式 6 号又は様式 7 号を**令和 9 年 7 月 15 日 (木)**までに県教育委員会に提出する。県教育委員会は、**令和 9 年 7 月 22 日 (木)**までに志願者及び当該中学校長等と爽風館高等学校関係者とともに協議する。

(3) 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置について

「第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置」に準ずる。

秋季入学者選抜においては、志願者の出身中学校長が、様式8号を令和9年7月15日（木）までに県教育委員会に提出する。県教育委員会は、令和9年7月22日（木）までに志願者及び当該中学校長等と爽風館高等学校関係者とともに協議する。

7 爽風館特別入試出願要件

本校の「教育目標」を理解し、「求める生徒像」のいずれかに当てはまる者で、定時制課程を志望する動機及び理由が明白であり、本校への入学を強く希望する者

(1) 教育目標

生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、調和のとれた豊かな人間性を育み、社会に有為な人材を育成する。

(2) 求める生徒像

- ① 夢や希望の実現に向けて、自己の可能性にチャレンジする生徒
- ② 自ら課題を見つけ、考え、主体的に行動する意欲のある生徒
- ③ 自分らしさを求め、自分の特性や能力を伸ばしたい生徒

通信制課程

1 入学定員及び募集人員

	入学定員	春季募集人員	秋季募集人員
普通科	400人	400人	春季募集の後に入学定員に満たない数

2 選 抜 方 法

入学者の選抜は、次の(1)、(2)により行うものとする。

- (1) 春季入学者選抜
- (2) 秋季入学者選抜

3 春季入学者選抜

(1) 願書等提出期間

令和9年3月11日（木） ～ 令和9年3月16日（火）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に必着のこと。

(2) 出願手続

① 志願者の行う手続

志願者は次の表に示す関係書類を、在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

春季入学者選抜入学願書・受験票	志願者全員（写真2枚を指定された場所に貼付すること）
志 願 理 由 書	志願者全員
選抜結果通知用封筒（長形3号）	志願者全員（110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること）
受験票発送用封筒（長形3号）	志願者全員（110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること）
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 書類の様式は、爽風館高等学校長が別に定める。
- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

② 中学校長の行う手続

中学校長は、次の表に示す書類を作成し、①の志願者の提出書類とともに提出期間内に爽風館高等学校長に提出するものとする。

調 査 書 (様式 3 号)	作成基準日は令和 8 年 12 月 末 日 時 点
----------------	---------------------------

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書を作成できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 入学者の選抜

① 検査日及び検査内容

令和 9 年 3 月 18 日 (木) 面接、作文

② 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

(4) 選抜の方法

爽風館高等学校長は、提出書類、面接及び作文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格者を決定する。

(5) 選抜結果の発表及び通知

令和 9 年 3 月 19 日 (金) に爽風館高等学校 (通信制) ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、同日までに志願者あて、選抜結果を発送する。

(6) 追検査

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に罹患しており、検査日当日高熱などによって受験できなかった者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験できなかった者に対して令和 9 年 3 月 24 日 (水) に追検査を実施する。追検査受験の申請手続きや検査内容など詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

4 秋季入学者選抜

(1) 願書等提出期間

令和 9 年 8 月 17 日 (火) ~ 令和 9 年 8 月 19 日 (木)

- ・ 受付は午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、提出最終日は午前 9 時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に必着のこと。

(2) 出願手続

① 志願者の行う手続

志願者は次の表に示す関係書類を、出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

秋季入学者選抜入学願書・受験票	志願者全員 (写真 2 枚を指定された場所に貼付すること)
志 願 理 由 書	志願者全員
選抜結果通知用封筒 (長形 3 号)	志願者全員 (110 円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること)
受 験 票 発 送 用 封 筒 (長形 3 号)	志願者全員 (110 円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること)
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 書類の様式は、爽風館高等学校長が別に定める。

② 中学校長の行う手続

中学校長は、次の表に示す書類を作成し、①の志願者の提出書類とともに提出期間内に爽風館高等学校長に提出するものとする。

調 査 書 (様式 3 号)	作成基準日は卒業時点
----------------	------------

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書を作成できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 入学者の選抜

① 検査日及び検査内容

令和9年8月31日（火）・・・・・・・・・・面接、作文

② 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

(4) 選抜の方法

爽風館高等学校長は、提出書類、面接及び作文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格者を決定する。

(5) 選抜結果の発表及び通知

令和9年9月1日（水）に爽風館高等学校（通信制）ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、同日までに志願者あて、選抜結果を発送する。

(6) 追検査

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に罹患しており、検査日当日高熱などによって受験できなかった者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験できなかった者に対して令和9年9月6日（月）に追検査を実施する。追検査受験の申請手続きや検査内容など詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

5 願書等の入手方法

爽風館高等学校及び県内各教育事務所等で配付する。詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

6 そ の 他

(1) 県外からの志願

県外から転居等の特別な理由により爽風館高等学校を志願する者は、入学日までに大分県内に住所を有することが確実であることを証明する書類等を提出して爽風館高等学校長の許可を受ける必要があるため、手続等を事前に爽風館高等学校に問い合わせること。

なお、県外隣接中学校（p45参照）を令和9年3月に卒業見込みの者又は卒業した者が志願するときは、この手続は不要である。

(2) 受験上の配慮について

次のいずれかに該当し、受験する際に配慮が必要な場合は、下記の期日までに爽風館高等学校に連絡すること。

① 対 象

ア 身体に障がいがあるため、受験する際に配慮が必要である者

イ その他の事情で、受験する際に配慮が必要である者

② 連絡期日

ア 春季入学者選抜 令和9年1月29日（金）まで

イ 秋季入学者選抜 令和9年7月15日（木）まで

(3) 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置について

帰国・外国人生徒で受験する際に特例措置が必要な場合は、下記の期日までに爽風館高等学校に連絡すること。

① 対 象

「第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置」に準ずる。

② 連絡期日

ア 春季入学者選抜 令和9年1月29日（金）まで

イ 秋季入学者選抜 令和9年7月15日（木）まで

(4) その他

詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

第12 感染症等で受験できない生徒に対する特例措置

検査日当日、インフルエンザ等に罹患している場合でも別室検査室などで受験することができる。ただし、学校保健安全法施行規則第18条「学校において予防すべき感染症」に指定されている疾病等に罹患しており、高熱などによって受験することができずに欠席した者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験することができずに欠席した者は、特例選抜受験の申請をすることができる。

なお、対象となる選抜を一部でも受験した者は、原則として特例選抜の対象外とする。

特例選抜 A

1 対象となる選抜

- ・芸術緑丘高等学校美術科の学校推薦型入試
 - ・別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科の学校推薦型入試
- ただし、上記2つの学校推薦型入試については、受験者が募集人員を下回った場合は特例選抜Aを実施しない。
- ・別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科の帰国・外国人生徒特別入試

2 申請手続

(1) 中学校長の行う手続き

- ① 事前に出願先高等学校へ電話連絡の上、**特例選抜受験願**（様式10号）を作成し、出願先高等学校長に**令和9年1月29日（金）午後3時**までに提出する。
- ② やむを得ない事情で関係書類を期限までに提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(2) 高等学校長の行う手続き

- ① 提出された書類が適正であると認めたときは、**特例選抜受験許可書**（様式11号）を作成し、中学校長に交付する。
- ② 必要があるときは提出書類の内容について中学校長に説明を求めることができる。

3 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和9年2月3日（水）・・・各高等学校が推薦入試等で実施する検査内容と同様

- ・検査時間、集合時刻等の細部については、各高等学校長が定める。

(2) 検査場

検査場は、出願先高等学校とする。

(3) 選抜の方法

「第7 推薦入学者選抜」「第9 帰国・外国人生徒特別入学者選抜」に準ずる。なお、先に発表した合格内定者と合わせ、募集人員を超えて合格者内定者を決定することができる。

4 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 各高等学校長は、選抜結果について、**令和9年2月5日（金）**までに、Web 出願システム中学校用サイトにて中学校長へ発表するとともに、中学校長へ直接連絡する。また、同日に Web 出願システム志願者用サイトにて合格内定者に通知する。
- (2) 合格者の発表は一般入試の合格者発表と同時に Web 出願システムにて行う。

5 その他

特例選抜A受験者は選抜の結果が発表されるまでは、一般入試第一志願に出願できない。また、特例選抜Aで合格内定となった者は、一般入試に出願できない。

特例選抜 B

1 対象となる選抜

全ての高等学校・学科の一般入試第一志願

2 申請手続

(1) 中学校長の行う手続き

- ① 事前に出願先高等学校へ電話連絡の上、**特例選抜受験願**（様式10号）を作成し、出願先高等学校長へ**令和9年3月4日（木）午後3時**までに提出する。
- ② やむを得ない事情で関係書類を期限までに提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(2) 高等学校長の行う手続き

- ① 提出された書類が適正であると認めたときは、**特例選抜受験許可書**（様式11号）を作成し、中学校長に交付する。
- ② 必要があるときは提出書類の内容について中学校長に説明を求めることができる。

3 入学者の選抜

(1) 選抜の資料

調査書については必須とする。その他の選抜の資料は学校ごとに定めるものとし、学力検査又は小論文を必須として、適性検査及び面接は必要に応じて資料とすることができる。 p43【表4】参照
ただし、学力検査、小論文、適性検査及び面接の内容については、学校独自に作成する。

(2) 検査日及び検査内容

令和9年3月8日（月）・・・・・・・・・・	学力検査	}	1つ以上を実施
	小論文		
	適性検査	}	必要に応じて実施
	面接		

P43【表4】参照

- ・ 検査時間、集合時刻等の細部については、各高等学校長が定める。

(3) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

(4) 選抜の方法

高等学校長は、選抜の資料に基づいて総合的に判断し、合格を決定するものとする。合格者については一般入試第一志願と合わせ、募集人員を超えて決定することができる。なお、一般入試第一志願の受験者数が募集人員に達していない場合は、当該合格者は募集人員内での合格者とする。

4 合格者の発表

推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試及び一般入試の合格者を合わせて、**令和9年3月12日（金）午前9時頃（予定）**にWeb出願システムにて発表する。

5 その他

特例選抜Bの受験を許可され合格とならなかった者は、一般入試第二志願・第三志願の選抜対象となる。

【表4】

特例選抜Bに係る学校ごとに定める事項

〔全 日 制 〕

高 等 学 校	調査書	学力検査					小論文	面 接	適性検査
		国語	社会	数学	理科	英語			
中 津 南	○						○	○	
中津南耶馬溪校	○						○	○	
中 津 北	○						○	○	
中 津 東	○						○	○	
宇 佐 産 業 科 学	○						○	○	
安 心 院	○						○	○	
高 田	○						○	○	
国 東	○						○	○	
杵 築	○						○	○	
日 出 総 合	○						○	○	
別 府 鶴 見 丘	○						○	○	
別 府 翔 青	○					○	○	○	
大 分 上 野 丘	○						○	○	
大 分 舞 鶴	○						○	○	
大 分 雄 城 台	○						○	○	
大 分 南	○						○	○	
大 分 豊 府	○						○		○
大 分 工 業	○						○	○	
大 分 商 業	○						○	○	
芸 術 緑 丘	○						○		○
大 分 西	○						○	○	
大 分 鶴 崎	○						○	○	
鶴 崎 工 業	○						○	○	
情 報 科 学	○	○		○		○			
大 分 東	○						○	○	
由 布	○						○	○	
臼 杵	○						○	○	
海 洋 科 学	○						○	○	
津 久 見	○						○	○	
佐 伯 鶴 城	○						○	○	
佐 伯 豊 南	○						○		
三 重 総 合	○						○	○	
竹 田	○						○	○	
久 住 高 原 農 業	○						○	○	
玖 珠 美 山	○						○	○	
日 田	○						○	○	
日 田 三 限	○						○	○	
日 田 林 工	○						○	○	

(注) ○:資料とする又は実施する。 空欄:実施しない。

〔定 時 制 〕

高 等 学 校	調査書	学力検査					小論文	面 接	適性検査
		国語	社会	数学	理科	英語			
中 津 東	○						○	○	
大 分 工 業	○						○	○	
爽 風 館	○						○	○	
日 田	○						○	○	

(注) ○:資料とする又は実施する。 空欄:実施しない。

第13 県外からの志願

1 出願に向けた事前連絡

県外隣接中学校（p45参照）以外の県外中学校においては、当該中学校を卒業する見込みの者又は卒業した者が大分県立高等学校を志願する場合は、原則令和8年11月30日（月）までに、当該中学校から大分県教育庁高校教育課担当（a31210@pref.oita.lg.jp）まで連絡し、Web 出願システムの利用について指示を受けること。その後新たに志願する者が出た場合は、速やかに上記連絡先にメールにて連絡すること。

2 申請を必要とするもの

県外の中学校を卒業する見込みの者又は卒業した者で、特別な理由により本県高等学校の全日制課程（県外隣接中学校から許容する高等学校への志願者及び全国募集志願者を除く）及び爽風館高等学校定時制課程（Ⅲ部のみを志願する者を除く）を志願する者は、出願する前に在籍又は出身中学校長を経て、入学志願許可を受けなければならない。なお、入学志願許可の申請は、次の（ア）又は（イ）の場合で申請手続きが異なるので注意すること。

（ア）大分県に一家転住する場合

（イ）大分県に居住する身元引受人を定め、志願者のみが大分県に転住する場合

ただし、（イ）は以下のいずれかに該当する者に限る。

- ・ 大分・別府両市以外の高等学校を志願する者（全国募集志願者を除く）
- ・ 推薦入試の【活動指定あり】の出願要件で大分・別府両市の高等学校を志願する者（ただし、推薦入試の受験に限りて許可する。）
- ・ 帰国・外国人生徒特別入試で別府翔青高等学校を志願する者（ただし、帰国・外国人生徒特別入試の受験に限りて許可する。）
- ・ 芸術緑丘高等学校音楽科を志願する者（全国募集志願者を除く）
- ・ 居住する都道府県に芸術科を有する高等学校がないなどの理由により、芸術緑丘高等学校美術科を志願する者

(1) 申請期間

第1期（推薦入試等、一般入試第一志願・第二志願・第三志願に対応可）

令和8年12月7日（月） ～ 令和8年12月24日（木）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、申請最終日は午前9時から正午までとし、土曜日及び日曜日は受付をしない。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、申請期間内に必着のこと。

第2期（一般入試第一志願・第二志願・第三志願に対応可）

令和9年1月14日（木） ～ 令和9年1月26日（火）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、申請最終日は午前9時から正午までとし、土曜日及び日曜日は受付をしない。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、申請期間内に必着のこと。

(2) 申請先

大分県立高等学校志願許可審査委員会

（〒870-8503 大分市府内町3丁目10-1 大分県教育庁高校教育課内）

(3) 申請手続

① 申請者の行う手続

（ア）大分県に一家転住する場合

申請者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、第1期又は第2期の申請期間内に大分県立高等学校志願許可審査委員会に提出しなければならない。

大分県立高等学校入学志願許可願（様式5号の1）	申請者全員
-------------------------	-------

なお、入学の際は、**入学式の4日前まで**（土曜日又は日曜日の場合はその前日又は前々日の金曜日まで）に**志願者及び保護者が大分県内に住所を有していることが証明できる住民票**を入学する高等学校長に提出するものとする。

(イ) 大分県に居住する身元引受人を定め、志願者のみが大分県に転住する場合

申請者は、身元引受人を設定し、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、第1期又は第2期の申請期間内に大分県立高等学校志願許可審査委員会に提出しなければならない。

なお、身元引受人とは、志願者の在学中、保護者とともに志願者の日常生活に責任をもって関わり、緊急時には保護者に代わって対応できる成年者とする。原則、一人が複数の志願者及び高等学校在籍者の身元引受人となることはできない。ただし、兄弟姉妹など生計を一にする複数の志願者及び高等学校在籍者についてはこの限りではない。また、旅館業法の「下宿営業」の営業許可を受けている者は、下宿・学生寮に居住する複数の志願者及び高等学校在籍者の身元引受人になることができる。

大分県立高等学校入学志願許可願（様式5号の1）	申請者全員
身元引受書（誓約書）（様式5号の2）	申請者全員
身元引受人の現住所（大分県内）の住民票	申請者全員
身元引受人の「下宿営業」の営業許可を証明できる資料	身元引受人が下宿営業を行っている場合

なお、入学の際は、**入学式の4日前まで**（土曜日又は日曜日の場合はその前日又は前々日の金曜日まで）に**志願者が大分県内に住所を有していることが証明できる住民票**を入学する高等学校長に提出するものとする。

② 中学校長の行う手続

中学校長は、①の申請者の提出書類に所定事項を記入した上で、第1期又は第2期の申請期間内に大分県立高等学校志願許可審査委員会に提出すること。

(4) 結果通知

第1期は**令和9年1月12日（火）**までに、第2期は**令和9年2月1日（月）**までに、在籍又は出身中学校長及び志願者に Web 出願システムにてメールで通知する。

3 申請を必要としないもの

(1) 県外隣接中学校からの志願

次の表の左欄に掲げる福岡県及び熊本県の中学校を卒業見込みの者又は卒業した者が、右欄に掲げる高等学校を志願するときは、入学志願許可の手続は不要である。

県外隣接中学校	許容する高等学校
福岡県吉富町外一市中学校組合立吉富中学校 福岡県上毛町立上毛中学校	中津南・中津南耶馬溪校 中津北・中津東
福岡県東峰村立東峰中学校 福岡県うきは市立吉井中学校 福岡県うきは市立浮羽中学校	日田・日田林工 日田三隈
熊本県産山村立産山学園 熊本県阿蘇市立一の宮中学校 熊本県阿蘇市立阿蘇中学校 熊本県阿蘇市立波野中学校 熊本県高森町立高森中学校 熊本県高森町立高森東学園義務教育学校	竹田・久住高原農業

(2) 全国募集による志願

① 対象校・対象学科

中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校全学科、芸術緑丘高等学校音楽科、久住高原農業高等学校農業科、日田林工高等学校林業科

② 応募資格

全国募集志願者は、県外の中学校を卒業見込みの者又は卒業した者とする。ただし、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、久住高原農業高等学校農業科及び日田林工高等学校林業科については、該当する県外隣接中学校を除く。

③ 推薦入試

ア 募集人員は、全国募集枠とする。

イ 全国募集枠は学校推薦型入試と自己推薦型入試を合わせた人数とする。

ウ その他については「第7 推薦入学者選抜」に準ずる。

④ 一般入試第一志願

ア 募集人員

募集人員は、全国募集枠のうち、推薦入試において全国募集により合格内定した者の数を減じた数とする。

ただし、推薦入試において、全国募集枠を満たした場合、募集はしない。

イ その他については「第10 一般入学者選抜 **第一志願**」に準ずる。

⑤ 一般入試第二志願

ア 選抜について

全国募集枠のうち、推薦入試及び一般入試第一志願において全国募集により合格した者の数を減じた数を上限として選抜を行う。

ただし、推薦入試及び一般入試第一志願において、全国募集枠を満たした場合、選考を行わない。

イ その他については「第10 一般入学者選抜 **第二志願・第三志願**」に準ずる。

⑥ 一般入試第三志願

ア 選抜について

全国募集枠のうち、推薦入試、一般入試第一志願及び第二志願において全国募集により合格した者の数を減じた数を上限として選抜を行う。

ただし、推薦入試、一般入試第一志願及び第二志願において、全国募集枠を満たした場合、選考を行わない。

イ その他については「第10 一般入学者選抜 **第二志願・第三志願**」に準ずる。

⑦ その他

全国募集志願者については、入学志願許可の手続は不要である。

4 入学考査料納付の方法

Web 出願システムにおける志願者サイトから電子決済（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）にて納付する。その他については「第4 入学考査料」の通りとする。

第14 その他の事項

1 調査書及び教科学習成績一覧表の作成

- (1) 作成基準日
令和8年12月末日現在
- (2) 調査書等作成について
 - ① 調査書及び教科学習成績一覧表の作成に当たっては、公正を期するため、中学校ごとに調査書等作成委員会を設け、その審議を経るものとする。
 - ② 調査書等作成委員会は、校長を委員長とし、副校長、教頭及び教員若干名をもって組織する。
 - ③ 大分県内の市町村立中学校を卒業する見込みの者については、校務支援システムにより調査書を作成するものとする。過年度卒業者及び大分県内の市町村立中学校以外を卒業する見込みの者については、Web出願システムの中学校用サイトから入手し、所定の様式に従って作成するものとする。ただし、令和5年3月以前の卒業者の調査書については県教育委員会に問い合わせること。

2 入学者選抜結果に関する情報の提供

受験者には、Web出願システム志願者用サイトにて、次のとおり大分県立高等学校入学者選抜の結果に関する情報を提供する。

- (1) 本人提供の対象となる情報
 - ① 推薦入試における小論文の結果、学力検査（教科別得点、その合計点）の結果、適性検査の結果、集団討論の結果、集団面接の結果及び個人面接の結果
 - ② 一般入試における学力検査（教科別得点、その合計点）の結果、適性検査の結果及び面接の結果
 - ③ 特例選抜Aにおける適性検査の結果、面接の結果及び小論文の結果
 - ④ 特例選抜Bにおける学力検査（教科別得点、その合計点）の結果、小論文の結果、適性検査の結果及び面接の結果
- (2) 情報提供の対象者
受験者本人
- (3) 本人提供の期間

令和9年3月12日（金） ～ 令和9年3月31日（水）

3 入学後の授業料について

県立高等学校の授業料に係る就学支援金については、大分県教育委員会のホームページで確認すること。

4 そ の 他

高等学校長は、出願について虚偽の記載等不正の事実が判明したときは、入学許可後においても当該許可を取り消すことがある。

推薦書

令和 年 月 日

推薦書記入上の注意

大分県立
(高等学校長 殿
校)

中学校名
校長 名

下記の者を推薦します。

記

志願者	ふりがな氏名		昭和 平成	年 月 日	生
志望学科	第1志望	全日制課程 定時制課程			科
	第2志望	全日制課程 定時制課程			科
	第3志望	全日制課程			科
	第4志望	全日制課程			科
	第5志望	全日制課程			科
	第6志望	全日制課程			科

推薦の理由

推薦要件	活動指定あり		活動指定なし	志望学科
	活動名 ()			
志望の動機及び理由				
推薦要件に即した 具体的推薦理由 及び総合所見等				

- 1 年月日は、作成した年月日とする。
- 2 ホームページからダウンロードした様式で作成すること。
- 3 志願者氏名は、戸籍記載どおりに記入する。
- 4 生年月日欄の昭和・平成は、該当項目を○で囲む。
- 5 第1志望及び第2志望においては、志望学科欄の全日制課程・定時制課程は、該当項目を○で囲む。
- 6 該当する推薦要件を一つ○で囲む。「活動指定あり」の推薦要件で出願する場合は、() 内に出席する高等学校が指定する活動名のいずれか1つを記入する。
- 7 「推薦理由」には、中学校時の実績はもちろん、各活動における本人の役割や資質・能力など、より具体的な記述をする。
- 8 推薦入試で第2志望以下がある場合は、それを含めた「推薦理由」を記載する。

大分県立爽風館高等学校長 殿

志願者	ふりがな氏名		昭和 平成	年	月	日生
保護者氏名						
志望学科	第1志望	定時制課程 (部)	科			
	第2志望	定時制課程 (部)	科			
	第3志望	定時制課程 (部)	科			
	第4志望	定時制課程 (部)	科			

本校の「教育目標」を理解し、「求める生徒像」のいずれかに当てはまる者で、定時制課程を志望する
動機及び理由が明白であり、本校への入学を強く希望する者

1. 教育目標
- 生徒一人ひとりの個性や能力を伸長すると共に、調和のとれた豊かな人間性を育み、社会に有為な人材を育成する。

- ## 2. 求める生徒像
- ① 夢や希望の実現に向けて、自己の可能性にチャレンジする生徒
 - ② 自ら課題を見つけ、考え、主体的に行動する意欲のある生徒
 - ③ 自分らしさを求め、自分の特性や能力を伸ばしたい生徒

- 1 必ず志願者本人が、黒または青のペンもしくはボールペンで記入すること。
- 2 年月日は、作成した年月日を○で囲む。
- 3 生年月日欄の昭和・平成は、該当項目を○で囲む。
- 4 () 部内にⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の別を記入する。
第2志望以下は希望する場合のみ記入する。

[illegible]

受付 番号	※	受験 番号	※
----------	---	----------	---

調 査 書

出身中学校		中学校名							ふりがな 氏 名		性 別					
		令和 年 月 卒業 卒業見込 (組 番)														
1 各教科等の学習の記録										2 特別活動の記録						
I 観点別学習状況										II 評 定						
教 科		観 点		1 年	2 年	3 年	1 年	2 年	3 年	換 算 点	内 容	観 点		1 年	2 年	3 年
必修 教科	国 語	知 識 ・ 技 能									学級活動					
		思考・判断・表現														
		主体的に学習に取り組む態度														
	社 会	知 識 ・ 技 能									生徒会活動					
		思考・判断・表現														
		主体的に学習に取り組む態度														
	数 学	知 識 ・ 技 能									学校行事					
		思考・判断・表現														
		主体的に学習に取り組む態度														
	理 科	知 識 ・ 技 能									3 行 動 の 記 録					
		思考・判断・表現									基 本 的 な 生 活 習 慣					
		主体的に学習に取り組む態度									健 康 ・ 体 力 の 向 上					
	音 楽	知 識 ・ 技 能									自 主 ・ 自 律					
		思考・判断・表現									責 任 感					
		主体的に学習に取り組む態度									創 意 工 夫					
	美 術	知 識 ・ 技 能									思 い や り ・ 協 力					
		思考・判断・表現									生 命 尊 重 ・ 自 然 愛 護					
		主体的に学習に取り組む態度									勤 労 ・ 奉 仕					
科 外 国 語	知 識 ・ 技 能									公 正 ・ 公 平						
	思考・判断・表現									公 共 心 ・ 公 徳 心						
	主体的に学習に取り組む態度									4 健 康 の 状 況						
選択 教科	知 識 ・ 技 能															
	思考・判断・表現															
	主体的に学習に取り組む態度									5 出 欠 の 記 録						
	知 識 ・ 技 能															学 年
	思考・判断・表現									1 年						
	主体的に学習に取り組む態度									2 年						
	知 識 ・ 技 能									3 年						
	思考・判断・表現									6 総 合 所 見						
	主体的に学習に取り組む態度															
	知 識 ・ 技 能															
	思考・判断・表現															
	主体的に学習に取り組む態度															
知 識 ・ 技 能																
思考・判断・表現																
主体的に学習に取り組む態度																
総合的な学習の時間																
学年	学習活動(単元)			評 価												
1年																
2年																
3年																
記載責任者氏名							本書の記載事項に誤りがないことを証明します。 令和 年 月 日 中学校名 校長名									

印

調 査 書 記 入 要 領

1 各教科等の学習の記録

A 必修教科

I 観点別学習状況

第1学年、第2学年の評価は生徒指導要録に記載してある「A」を記入する。

第3学年の評価は令和8年12月末日までの学習状況の評価して、「A」を記入する。

いずれの学年とも「B」「C」は記入しない。

II 評 定

(1) 第1学年、第2学年の評定は生徒指導要録に記載してある5段階評定を記入する。

(2) 第3学年の評定は5段階とし、各教科ごとに2倍して記入する。

(3) 第3学年の評定は、令和8年12月末日までの学習成績を総合して行う。

(4) 音楽、美術、保健体育、技術・家庭については(1)、(2)で記入したものを合計して換算点欄に記入する。

(5) 各学年ごとに評定欄に記入した評定を合計し、ア、イ、ウの欄にそれぞれ記入し、その総計を合計欄（ア＋イ＋ウ）に記入する。

(6) の欄及び※の欄について

① 中学校は記入を要しない。

② 高等学校は、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を除く教科で、学力検査を実施しない教科があれば、(1)、(2)で記入されたものを合計して換算点欄に記入する。

③ 高等学校は、換算点欄を合計してエの欄に記入するとともに、合計欄（ア＋イ＋ウ＋エ）に総合計を記入する。

B 選択教科

(1) 選択教科名を記入する。

(2) 評定については、第1学年、第2学年は生徒指導要録に記載してある評定を、第3学年は令和8年12月末日までの成績を評定して、「A」「B」「C」で記入する。

観点別学習状況の評価については記入を要しない。

C 総合的な学習の時間

(1) 第1学年、第2学年の学習活動（単元）及び評価は、生徒指導要録に記載してあるものを記入する。

(2) 第3学年の学習活動（単元）及び評価は、令和8年12月末日までの学習について記入する。

2 特別活動の記録

各学校が自ら定めた特別活動全体に係る評価の観点を入力した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点に照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、「○」を記入する。

第3学年は令和8年12月末日までの活動の状況の評価して「○」を記入する。

3 行動の記録

令和8年12月末日までの第3学年の行動の状況の評価して「○」を記入する。

4 健康の状況

受験並びに高校での就学に関して、健康上配慮すべき事項があれば記述し、なければ「特記事項なし」と記入する。

5 出欠の記録

- (1) 第1学年、第2学年は、生徒指導要録に記載してあるものを記入する。
- (2) 第3学年は、令和8年12月末日までのものを記入する。
- (3) 欠席日数欄は、欠席がない場合は「0」を記入する。
- (4) 欠席日数が各学年10日以上ある場合は、欠席の主な理由を欠席の主な理由・遅刻・早退等欄に記入する。

6 総合所見

各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見、特別活動に関する事実及び所見、行動に関する所見、その他の特記事項を含め、生徒の特長・特技等生徒の個性が総合的に把握できるよう具体的に記入する。

7 注意事項

- (1) 記入事項のない欄については、左上から右下に斜線を引くこと。
- (2) 大分県内の市町村立中学校の卒業見込者は、校務支援システムにて調査書を作成すること。
- (3) 令和8年3月以前の卒業生、県外中学校卒業見込者及び国立・私立中学校卒業見込者はWeb出願システムから様式をダウンロードし作成すること。
- (4) 令和5年3月及び令和4年3月の卒業生については、事前に高校教育課高校改革推進班（電話 097-506-5617）まで問い合わせること。
- (5) 中学校卒業後5年以上経過している者は、調査書に代えて中学校の卒業証明書を提出すること。その場合は、出願前に高校教育課高校改革推進班（電話 097-506-5617）まで連絡すること。
- (6) 義務教育学校における第7学年の評価等は1年、第8学年の評価等は2年、第9学年の評価等は3年の各欄に記入すること。

教科学習成績一覧表

中学校名
校長名

1 教科ごとの評定の分布（3 年次のみ）

	国語	社会	数	学理	科学	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語
5										
4										
3										
2										
1										
欠										
合計										

（記入上の注意）・海外留学等で評定を欠く者がいれば、欠の欄にその人数を記入する。

- ・該当者がいない欄は「0」を記入する。

2 教科概評の分布

教科概評区分	合計欄の数値	人数
A	1 8 0 ～ 1 5 2	
B	1 5 1 ～ 1 2 3	
C	1 2 2 ～ 9 4	
D	9 3 ～ 6 5	
E	6 4 以下	
欠		
合 計		

（記入上の注意）・教科概評区分（A～E）は調査書の合計欄（ア+イ+ウ）の数値による。

- ・調査書の評定欄に欠がある者がいれば、欠の欄にその人数を記入する。

大分県立高等学校入学志願許可願

大分県教育委員会教育長 殿

令和 年 月 日

志願者氏名
保護者氏名

下記の事情により、大分県立高等学校入学選抜を受験したいので、許可くださるようお願いいたします。

記

志願者	ふりがな氏名		
保護者	ふりがな氏名	志願者との関係	
出願予定の高等学校名			
転居予定の市町村			
(注 1) ふり身元引受がな氏名		志願者との関係	(注 2)
許可を必要とする理由			

(注 1) 大分県に一家転住しない場合に記入すること。

(注 2) 身元引受人が下宿業許可を受けている場合は、「寮管理者」と記載し、「下宿営業」の営業許可を証明できる資料の写しを提出すること。

上記のとおり、相違ないこと及び貴県以外の公立高等学校を志願していないことを証明します。

令和 年 月 日

中学校名

所在地 (千 -)

電話

校長名

印

大分県教育委員会教育長 殿

令和 年 月 日

身元引受書 (誓約書)

私は、(志願者氏名) が大分県立高等学校に入学した場合、その

身元引受人として、志願者の在学中、保護者とともに志願者の日常生活に責任をもって関わ

り、緊急時には保護者に代わって対応することを誓約します。

身元引受人氏名

印

ふりがな 身元引受人氏名	
身元引受人住所	
連絡先 (電話番号)	
志願者との続柄・間柄等	※

※ 身元引受人が下宿業許可を受けている場合は、「寮管理者」と記載し、「下宿営業」の営業許可を証明できる資料の写しを提出すること。

大分県教育委員会教育長 殿

令和 年 月 日

身体に障がいのある受験者に関する配慮申請書

中学校名
校長 名 印

本校生徒 (卒業生) の障がいの状況は、以下のとおりです
ので、入学者選抜については必要な配慮を行うようお願いします。

障がいの種別・程度	
本校における生活状況 及び指導上の配慮内容	
受験において必要な 配慮の内容	
志願 (予定) 高等学校	有 ・ 無
推薦入試等の受験 (予定)	

(記入上の注意)

- 1 聴覚障がいの場合
- ① 原則として両耳の聴力レベルが25デシベル以上の者を対象とする。ただし、補聴器の使用により、英語リスニングテストの通常の受験が可能となる者を除く。
なお、医師の診断書、またはオーディオグラム等を添付すること。
- ② 「障がいの種別・程度」欄には、聴力レベル等を具体的に記入すること。
- ③ 「受験において必要な配慮の内容」欄には、補聴器を使用し、かつ、別室において音量増大等の配慮を行った場合に、聞き取りが可能か等についての所見も記入すること。
- 2 その他の障がいの場合
- ① 「障がいの種別・程度」欄及び「本校における生活状況及び指導上の配慮内容」欄には、志願者の状況を具体的に分かりやすく記入すること。
なお、医師の診断書等を添付すること。
- ② 「受験において必要な配慮の内容」欄には、どのような手段を講じれば、受験が可能か等について、具体的な所見を記入すること。
- 3 志願する高等学校が決定していない場合、「志願 (予定) 高等学校」欄には、「未定」と記入すること。
- 4 推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試受験について、「推薦入試等の受験 (予定)」欄の該当する方に「○」をつけること。

その他の事情に関する配慮申請書

大分県教育委員会教育長 殿

中学校名
校 長 名

団

令和 年 月 日

本校生徒（卒業生）
選抜については必要な配慮を行うようお願いいたします。

の状況は、以下のとおりですので、入学者

その他の事情の内容・状況等	
本校における生活状況及び指導上の配慮内容	
受験において必要な配慮の内容	
志願（予定）高等学校	有 ・ 無
推薦入試等の受験（予定）	

(記入上の注意)

- 「その他の事情の内容・状況等」欄及び「本校における生活状況及び指導上の配慮内容」欄には、受験者の現状を具体的に分かりやすく記入すること。
- 「受験において必要な配慮の内容」欄には、どのような手段を講じれば、受験が可能か等について、具体的な所見を記入すること。
- 医師の診断書等、上記の記述を証明できる書類等を添付すること。
- 志願する高等学校が決定していない場合、「志願（予定）高等学校」欄には、「未定」と記入すること。
- 推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試受験について、「推薦入試等の受験（予定）」欄の該当する方に「○」をつけること。

帰国・外国人生徒に関する特例措置適用申請書

大分県教育委員会教育長 殿

中学校名
校 長 名

団

令和 年 月 日

本校生徒（卒業生）
選抜については必要な特例措置及び配慮を行うようお願いいたします。

の状況は、以下のとおりですので、入学者

対象者の区分	帰国生徒	外国人生徒
海外在留地名（国 名）		
海外在留期間	年 月 ～ 年 月（ 年 月間）	
学 校	学校名	所在地(国名・都市名)
教 育		
歴		
本校における生活状況及び指導上の配慮内容		
受験において必要な特例措置及び配慮		
志願（予定）高等学校		
推薦入試等の受験（予定）	有 ・ 無	

(記入上の注意)

- 「対象者の区分」欄は、該当する方に「○」をつけること。
- 学校教育歴は、小学校から現在在籍している学校まで順に、国内・国外のすべての学校について記入すること。
- 「受験において必要な特例措置及び配慮」欄には、どのような手段を講じれば、受験が可能か等について、具体的な所見を記入すること。
- 志願する高等学校が決定していない場合、「志願（予定）高等学校」欄には、「未定」と記入すること。
- 推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試受験について、「推薦入試等の受験（予定）」欄の該当する方に「○」をつけること。

特別選抜受験願

大分県立 高等学校長 殿
中学校名
校 長 名

貴校を志願している下記の本校生徒（卒業生）について、以下の理由により、大分県立高等学校入学選抜の受験させていただくようお願いいたします。

特別選抜 A ・ 特別選抜 B ※1

記

大分県立 高等学校（ 校）【 全日制 ・ 定時制 】
※どちらかに○をつける

受験番号	入試区分 ※2	生徒氏名	理 由 ※3
記入例	推薦 A	大分 花子	インフルエンザに罹患し、39℃を超える高熱がある
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※1 「特別選抜 A ・ 特別選抜 B」は該当する特別選抜に「○」を記入すること。

※2 入試区分は「学校推薦型、帰国・外国人特別、一般」のいずれかを記入すること。

※3 受験生の状況を簡潔に記述すること。

(特別選抜を受験できる条件)

試験当日にインフルエンザ等、学校保健安全法施行規則第18条「学校において予防すべき感染症」に指定されている疾病等に罹患しており、高熱などによって受験することができず欠席した者、又は月経痛・発熱等に伴う体調不良等で受験することができずに欠席した者。対象となる選抜を一部でも受験した者は、原則として特別選抜の対象外とする。

帰国・外国人生徒特別入学選抜志願に係る申告書

大分県立別府翔青高等学校長 殿
中学校名
校 長 名
令和 年 月 日

本校生徒（卒業生）
者選抜への志願が適当であることを認め、志願するにあたり、以下のとおり状況を申告します。

対象者の区分	帰国生徒	外国人生徒
海外在留地名 (国 名)		
海外在留期間	年 月 ～ 年 月 (年 月間)	
学 校 教 育 歴	所在地(国名・都市名)	在 学 期 間
	年 月 ～ 年 月	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月	年 月 ～ 年 月
特 記 事 項		

(記入上の注意)

- 「対象者の区分」欄は、該当する方に「○」をつけること。
- 学校教育歴は、小学校から現在在籍している学校まで順に、国内・国外のすべての学校について記入すること。

(高等学校発信番号)
令和 年 月 日

特例選抜受験許可書

校長 殿

大分県立 (高等学校長 校)

先に願い出のありました 特例選抜 A ・ 特例選抜 B ※ 1
について、下記の志願者の受験を許可します。

記

受験番号	入試区分 ※ 2	生徒氏名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※ 1 「特例選抜 A ・ 特例選抜 B」は該当する特例選抜に「○」を記入すること。
※ 2 入試区分は「学校推薦型、帰国・外国人特別、一般」のいずれかを記入すること。

連絡事項

令和○年○月○日 (○) ○ : ○○
①集合日時 ○○○高等学校 ○○○○
②集合場所 別紙参照 ※別紙は各高等学校で作成してください。(様式任意)
③検査日程 受験票を持参すること
④その他 等

令和9年度大分県立高等学校入学者選抜に係る中学校及び高等学校業務日程

1 推薦入学者選抜（爽風館特別入試を含む）

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web 出願 システム
				中学校長	高等学校長				
12	7	月	第1期県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式5号の1、(様式5号の2)		
12	24	木	同上締切り(正午)						
1	18	月	推薦入試出願開始	○		高等学校長	様式1号、(様式2号)、様式3号、 様式4号※メール、(志望調査票)、 (志願承諾書)(自己推薦志願理由書)		○
						高校教育課長	様式4号※メール		
1	21	木	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
1	28	木	適性検査、面接、小論文、学力検査		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
1	29	金							
2	1	月	選抜結果発表		○	高校教育課長	合格内定者数の報告	○	
3	12	金	推薦入試合格者発表(午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
4	9	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書		

2 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web 出願 システム
				中学校長	高等学校長				
1	18	月	連携型入試出願開始	○		安心院高等学校長 由布高等学校長	様式3号、様式4号※メール、 (志願承諾書)		○
						高校教育課長	様式4号※メール		
1	21	木	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
1	28	木	面接、小論文		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
1	29	金							
2	1	月	選抜結果発表		○	高校教育課長	合格内定者数の報告	○	
3	12	金	連携型入試合格者発表(午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
4	9	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書		

3 帰国・外国人生徒特別入学者選抜

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web 出願 システム
				中学校長	高等学校長				
12	7	月	県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式5号の1、(様式5号の2)		
12	24	木	同上締切り(正午)						
1	18	月	帰国・外国人生徒特別入試出願開始	○		別府翔青高等学校長	様式3号、様式4号※メール、 様式9号、(志願承諾書)		○
						高校教育課長	様式4号※メール		
1	21	木	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
1	28	木	面接、小論文		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
2	1	月	選抜結果発表		○	高校教育課長	合格内定者数の報告	○	
3	12	金	帰国・外国人生徒特別入試合格者発表(午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
4	9	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書		

4 特例選抜A

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web 出願 システム
				中学校長	高等学校長				
1	28	木	特例選抜A受験願申請開始	○		高等学校長	様式10号	○	
1	29	金	同上締切り(午後3時)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
2	2	火	特例選抜A受験許可書交付完了		○	中学校長	様式11号	○	
2	3	水	特例選抜A		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
2	5	金	特例選抜A選抜結果発表		○	高校教育課長	合格内定者数の報告	○	
			特例選抜A結果報告		○				

5 一般入学者選抜

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web 出願 システム
				中学 校長	高等 学校長				
12	7	月	第1期県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式5号の1、(様式5号の2)		
12	24	木	同上締切り(正午)						
1	14	木	第2期県外からの志願申請開始						
1	26	火	同上締切り(正午)						
2	1	月	一般入試募集人員発表						
2	4	木	一般入試第一志願出願開始	○		高等学校長	様式3号、様式4号※メール、 (志望調査票)、(志願承諾書)		○
						高校教育課長	様式4号※メール		
2	10	水	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
2	15	月	一般入試第一志願志願変更開始	○		高等学校長	様式3号、様式4号※メール、 (志望調査票)、(志願承諾書)		○
2	18	木	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願変更後の志願者数の報告	○	
			一般入試第二志願・第三志願実施校等発表						
2	22	月	一般入試第二志願・第三志願出願開始	○		高等学校長	様式3号、様式4号※メール、 (志望調査票)、(志願承諾書)		○
2	26	金	同上締切(正午)		○	高校教育課長	志願変更後の志願者数の報告	○	
3	2	火	学力検査問題配布						
3	3	水	学力検査		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
3	4	木	一般入試第一志願面接、適性検査						
3	5	金	一般入試第二志願面接、適性検査						
3	8	月	一般入試第三志願面接、適性検査						
3	9	火	一般入試第一志願合格者数報告 (午後10時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
3	10	水	一般入試第二志願合格者数報告 (午後10時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
3	11	木	一般入試第三志願合格者数報告 (午前10時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
3	12	金	一般入試(第一志願～第三志願)合格発表 (午前9時頃)						○
4	9	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書		

6 特例選抜B

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web 出願 システム
				中学 校長	高等 学校長				
3	3	水	特例選抜B受験願申請開始	○		志願先高等学校	様式10号		
3	4	木	同上締切り(午後3時)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
3	5	金	特例選抜B受験許可書交付完了		○	中学校長	様式11号		
3	8	月	特例選抜B		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
3	9	火	特例選抜B合格者確定		○	高校教育課長	合格者数の報告(第一志願とあわせて)	○	
3	12	金	一般入試合格発表(午前9時頃)						○
4	9	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書		

大分県立高等学校入学者選拔出願関係書類・手続き一覧

◎必ず提出 ○一部の志願者または一部の中学校が提出

	推薦入試（爽風館特別入試を含む）			
	県内から志願する場合	県外から志願する場合 ※1	県外隣接中学校から 許容する高等学校への志願	全国募集志願
推薦入学者選抜志願情報 （Web出願システム）	◎	◎	◎	◎
推薦書（様式1号）	○ （爽風館高等学校は不要）	○ （爽風館高等学校は不要）	◎	◎
志願理由書（様式2号）	○ （爽風館高等学校のみ）	○ （爽風館高等学校のみ）		
自己推薦志願理由書 （志願校様式）	◎ （自己推薦型入試のみ）	◎ （自己推薦型入試のみ）	◎ （自己推薦型入試のみ）	◎ （自己推薦型入試のみ）
調査書（様式3号）	◎	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式4号）	◎		◎	
志望調査票	○ （芸術緑丘高等学校音楽科のみ）	○ （芸術緑丘高等学校音楽科のみ）		○ （芸術緑丘高等学校音楽科のみ）

	連携型入試	帰国・外国人生徒特別入試	
		県内から志願する場合	県外から志願する場合
帰国・外国人特別入学者選抜志願情報 （Web出願システム）		◎	◎
調査書（様式3号）	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式4号）	◎	◎	
帰国・外国人特別入学者選抜志願に係る 申告書（様式9号）		◎	◎

	一般入試第一志願			
	県内から志願する場合	県外から志願する場合 ※1	県外隣接中学校から 許容する高等学校への志願	全国募集志願
一般入学者選抜第一志願志願情報 （Web出願システム）	◎	◎	◎	◎
調査書（様式3号）	◎	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式4号）	○ ※2		○ ※2	
志望調査票	○ （芸術緑丘高等学校音楽科のみ）	○ （芸術緑丘高等学校音楽科のみ）		○ （芸術緑丘高等学校音楽科のみ）

	一般入試第二志願・第三志願			
	県内から志願する場合	県外から志願する場合 ※1	県外隣接中学校から 許容する高等学校への志願	全国募集志願
一般入学者選抜第二志願・第三志願志願情報 （Web出願システム）	◎	◎	◎	◎
調査書（様式3号）	◎	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式4号）	○ ※3		○ ※3	

- ※1 県外隣接中学校から許容する高等学校（p45）を志願する場合及び全国募集による志願の場合を除く。
 ※2 推薦入試等で出願した高等学校に出願する場合は提出不要。
 ※3 推薦入試等及び一般入試第一志願で出願した高等学校に出願する場合は提出不要。
 （注）高等専門学校、高等学校に在籍したまま志願する場合は、上記の他に「志願承諾書」が必要。

令和9年度大分県立高等学校入学者選抜実施校及び入試番号一覧

[全 日 制]

入試番号	学 校 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
1	中 津 南 高 等 学 校	871-0043	中津市高畑2093	(0979)22-0224
2	中津南高等学校耶馬溪校	871-0404	中津市耶馬溪町大字戸原1650-3	(0979)54-2011
3	中 津 北 高 等 学 校	871-0024	中津市中央町1丁目6-83	(0979)22-0244
4	中 津 東 高 等 学 校	871-0004	中津市大字上如水145-3	(0979)32-3800
5	宇 佐 高 等 学 校	872-0102	宇佐市大字南宇佐1543	(0978)37-0117
6	宇佐産業科学高等学校	879-0471	宇佐市大字四日市292	(0978)32-0044
7	安 心 院 高 等 学 校	872-0522	宇佐市安心院町折敷田64	(0978)44-0008
8	高 田 高 等 学 校	879-0606	豊後高田市玉津1834-1	(0978)22-3145
9	国 東 高 等 学 校	873-0503	国東市国東町鶴川1974	(0978)72-1325
10	杵 築 高 等 学 校	873-0014	杵築市大字本庄2379	(0978)62-2037
11	日 出 総 合 高 等 学 校	879-1504	速見郡日出町大字大神1396-43	(0977)72-2855
12	別府鶴見丘高等学校	874-0836	大分県別府市東莊園4丁目2番44号	(0977)21-0118
13	別府翔青高等学校	874-0903	別府市野口原3088-91	(0977)22-3141
14	大分上野丘高等学校	870-0835	大分市上野丘2丁目10-1	(097)543-6249
15	大分舞鶴高等学校	870-0938	大分市今津留1丁目19-1	(097)558-2268
16	大分雄城台高等学校	870-1155	大分市大字玉沢1250	(097)541-0123
17	大分南高等学校	870-1109	大分市判田台南1丁目1番1号	(097)597-6001
18	大分豊府高等学校	870-0846	大分市花園3丁目3番1号	(097)546-2222
19	大分工業高等学校	870-0948	大分市芳河原台12-1	(097)568-7322
20	大分商業高等学校	870-0931	大分市西浜4-2	(097)558-2611
21	芸術緑丘高等学校	870-0833	大分市上野丘東1-11	(097)543-2981
22	大分西高等学校	870-8560	大分市新春日町2丁目1-1	(097)543-1551
23	大分鶴崎高等学校	870-0104	大分市南鶴崎3丁目5-1	(097)527-2166
24	鶴崎工業高等学校	870-0133	大分市大字葛木509	(097)527-5261
25	情報科学高等学校	870-0126	大分市大字横尾1605	(097)553-1212
26	大分東高等学校	870-0313	大分市大字屋山2009	(097)592-1064
27	由 布 高 等 学 校	879-5413	由布市庄内町大龍2674-1	(097)582-0244
28	臼 杵 高 等 学 校	875-0042	臼杵市大字海添2521-1	(0972)62-5145
29	海 洋 科 学 高 等 学 校	875-0011	臼杵市大字諏訪254-1-2	(0972)63-3678
30	津 久 見 高 等 学 校	879-2421	津久見市大字津久見3485-1	(0972)82-4126
31	佐 伯 鶴 城 高 等 学 校	876-0848	佐伯市城下東町7-1	(0972)22-3101
32	佐 伯 豊 南 高 等 学 校	876-0012	佐伯市大字鶴望2851-1	(0972)22-2361
33	三 重 総 合 高 等 学 校	879-7141	豊後大野市三重町秋葉1010	(0974)22-5500
34	竹 田 高 等 学 校	878-0013	竹田市大字竹田2642	(0974)63-3401
35	久住高原農業高等学校	878-0204	竹田市久住町大字栢木5801-32	(0974)77-2200
36	玖 珠 美 山 高 等 学 校	879-4403	玖珠郡玖珠町大字帆足160	(0973)72-1148
37	日 田 高 等 学 校	877-0025	日田市田島2丁目9-30	(0973)23-0166
38	日 田 三 隈 高 等 学 校	877-0000	日田市大字友田1546-1	(0973)23-3130
39	日 田 林 工 高 等 学 校	877-0083	日田市吹上町30	(0973)22-5171

[定 時 制 ・ 通 信 制]

入試番号	学 校 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
40	中 津 東 高 等 学 校	871-0004	中津市大字上如水145-3	(0979)32-2346
41	大 分 工 業 高 等 学 校	870-0948	大分市芳河原台12-1	(097)568-7325
42	爽 風 館 高 等 学 校	870-8525	大分市上野丘1丁目11-14	(097)547-7700
43	日 田 高 等 学 校	877-0025	日田市田島2丁目9-30	(0973)22-7612

令和9年度県立高等学校入学定員

〔全日制〕

学 校	学 科	大学科	学級数	入学定員	
				学科別	合 計
中 津 南	普 通	普 通	5	200	200
耶 馬 溪 校	環 境 ・ 社 会 共 生	普 通	1	30	30
中 津 北	普 通	普 通	5	175	175
中 津 東	機 械	工 業	1	40	225
	電 気	工 業	1	40	
	土 木	工 業	1	40	
	生 産 シ ス テ ム	工 業	1	35	
	ビ ジ ネ ス 会 計	商 業	1	35	
	ビ ジ ネ ス 情 報	商 業	1	35	
宇 佐	普 通	普 通	4	144	144
宇 佐 産 業 科 学	グ リ ー ン 環 境	農 業	1	30	120
	電 子 機 械	工 業	1	30	
	ビ ジ ネ ス 管 理	商 業	1	30	
	生 活 デ ザ イ ン	家 庭	1	30	
安 心 院	普 通	普 通	2	70	70
高 田	普 通	普 通	4	128	128
国 東	普 通	普 通	3	90	185
	園 芸 ビ ジ ネ ス	農 業	1	30	
	環 境 土 木	農 業	1	30	
	電 子 工 業	工 業	1	35	
杵 築	普 通	普 通	5	200	200
日 出 総 合	農 業 経 営	農 業	1	30	125
	機 械 電 子	工 業	1	35	
	総 合 学 科	総 合	2	60	
別 府 鶴 見 丘	普 通	普 通	6	240	240
別 府 翔 青	ク ロ ス ア カ デ ミ ア	普 通	2	80	235
	グ ロ ー バ ル コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	外 国 語	1	35	
	ビ ジ ネ ス イ ノ ベ ー シ ョ ン	商 業	3	120	
大 分 上 野 丘	普 通	普 通	8	320	320
大 分 舞 鶴	普 通	普 通	7	(くくり募集)	320
	理 数	理 数	1	320	
大 分 雄 城 台	普 通	普 通	6	240	240
大 分 南	普 通	普 通	3	100	180
	福 祉	福 祉	2	80	
大 分 豊 府	普 通	普 通	6	240	240
大 分 工 業	機 械	工 業	2	80	360
	電 気	工 業	1	40	
	電 子	工 業	2	80	
	建 築	工 業	1	40	
	土 木	工 業	2	80	
	工 業 化 学	工 業	1	40	
大 分 商 業	商 業	商 業	3	120	240
	国 際 経 済	商 業	1	40	
	情 報 処 理	商 業	2	80	
芸 術 緑 丘	音 楽	音 楽	1	40	80
	美 術	美 術	1	40	
大 分 西	総 合 学 科	総 合	6	240	240
大 分 鶴 崎	普 通	普 通	6	240	240
鶴 崎 工 業	機 械	工 業	2	80	280
	電 気	工 業	2	80	
	建 築	工 業	1	40	
	化 学 工 学	工 業	1	40	
	産 業 デ ザ イ ン	工 業	1	40	
情 報 科 学	A I テ ク ノ ロ ジ ー	工 業	1	40	200
	ビ ジ ネ ス ソ リ ュ ー シ ョ ン	商 業	2	80	
	デ ジ タ ル 創 造	情 報	2	80	
大 分 東	普 通	普 通	1	30	90
	園 芸 ビ ジ ネ ス	農 業	1	(くくり募集)	
	園 芸 デ ザ イ ン	農 業	1	60	
由 布	普 通	普 通	3	90	90

令和9年度県立高等学校入学定員

〔全日制〕

学 校	学 科	大学科	学級数	入学定員	
				学科別	合 計
臼 杵	普 通	普 通	5	175	175
海 洋 科 学	海 洋	水 産	1	40	40
津 久 見	普 通	普 通	1	30	150
	生 産 機 械	工 業	1	30	
	電 気 電 子	工 業	1	30	
	地 域 み ら い ビ ジ ネ ス	商 業	2	60	
佐 伯 鶴 城	普 通	普 通	5	190	190
佐 伯 豊 南	食 農 ビ ジ ネ ス	農 業	1	30	150
	工 業 技 術	工 業	1	30	
	福 祉	福 祉	1	30	
	総 合 学 科	総 合	2	60	
三 重 総 合	普 通	普 通	1	40	120
	生 物 環 境	農 業	1	40	
	メ デ ィ ア 科 学	商 業	1	40	
竹 田	普 通	普 通	3	108	108
久 住 高 原 農 業	農 業	農 業	1	40	40
玖 珠 美 山	普 通	普 通	3	90	120
	地 域 産 業	農 業	1	30	
日 田	普 通	普 通	5	200	200
日 田 三 隈	総 合 学 科	総 合	3	90	90
日 田 林 工	林 業	農 業	1	35	140
	機 械	工 業	1	35	
	電 気	工 業	1	35	
	建 築 土 木	工 業	1	35	
全日制合計			182	6720	

(注) ①国東高校普通科ビジネスITコースの募集人員は20人を上限とする。

②別府翔青高校グローバルコミュニケーション科について、帰国・外国人生徒特別入学者選抜における募集人員は、入学定員とは別に定め若干名とする。

③大分舞鶴高校は、「普通科」と「理数科」をくり募集する(推薦入試は除く)。

大分東高校は「園芸ビジネス科」と「園芸デザイン科」をくり募集する(全ての選抜)。

〔定時制〕

学 校	学 科	大学科	学級数	入学定員	
				部・学科別	合 計
中 津 東	機 械	工 業	1	40	80
	商 業	商 業	1	40	
大 分 工 業	機 械	工 業	1	40	80
	電 気	工 業	1	40	
爽 風 館	普 通 (I 部)	普 通	2	80	240
	普 通 (II 部)	普 通	2	80	
	普 通 (III 部)	普 通	1	40	
	商 業 (III 部)	商 業	1	40	
日 田	普 通	普 通	1	40	40
定時制合計			11	440	

〔通信制〕

学 校	学 科	入学定員
爽 風 館	普 通	400

令和9年度大分県立高等学校入学者選抜の主な日程

12月・1月			2月			3月		
12/7	月	第1期県外からの志願申請 (9:00～16:00)	1	月	推薦入試、帰国・外国人生徒特別入試、連携型入試内定発表 一般入試第一志願募集人員発表 第2期県外からの志願申請結果通知	1	月	
			2	火		2	火	
23	水		3	水	特例選抜A	3	水	一般入試学力検査 特例選抜B申請
24	木	第1期県外からの志願申請 (9:00～12:00)	4	木	一般入試第一志願出願 (9:00～)	4	木	一般入試第一志願（面接・適性検査）※実施校のみ 特例選抜B申請締切（～15:00）
			5	金	特例選抜A内定発表	5	金	一般入試第二志願（面接・適性検査）※実施校のみ
6	水		6	土		6	土	
7	木		7	日		7	日	
8	金		8	月		8	月	一般入試第三志願（面接・適性検査）※実施校のみ 特例選抜B
9	土		9	火		9	火	
10	日		10	水	一般入試第一志願出願 (～12:00)	10	水	
11	月	(成人の日)	11	木	(建国記念の日)	11	木	
12	火	第1期県外からの志願申請結果通知	12	金		12	金	推薦、連携型、帰国・外国人生徒特別、一般入試合格者発表（9:00頃） 本人提供
13	水		13	土		13	土	
14	木	第2期県外からの志願申請 (9:00～16:00)	14	日		14	日	
15	金		15	月	一般入試第一志願志願変更 (9:00～)	15	月	
16	土		16	火		16	火	
17	日		17	水		17	水	
18	月	推薦入試、連携型入試、 帰国・外国人生徒特別入試出願 (9:00～)	18	木	一般入試第一志願志願変更 (～12:00) 一般入試第二志願・第三志願募集 校等発表	18	木	
19	火		19	金		19	金	
20	水		20	土		20	土	
21	木	推薦入試、連携型入試、 帰国・外国人生徒特別入試出願 (～12:00)	21	日		21	日	
22	金		22	月	一般入試第二志願・第三志願出願 (9:00～)	22	月	(春分の日)
23	土		23	火	(天皇誕生日)	23	火	
24	日		24	水		24	水	
25	月		25	木		25	木	
26	火	第2期県外からの志願申請 (9:00～12:00)	26	金	一般入試第二志願・第三志願出願 (～12:00)	26	金	
27	水		27	土		27	土	
28	木	推薦入試、連携型入試 (～29日) 帰国・外国人生徒特別入試 特例選抜A申請	28	日		28	日	
29	金	特例選抜A申請（～15:00）				29	月	
30	土					30	火	
31	日					31	水	

《問い合わせ先》

調査書に関すること

大分県教育庁高校教育課高校教育指導班

電話 097-506-5607・5611・5616

その他全般に関すること

大分県教育庁高校教育課高校改革推進班

電話 097-506-5617

(大分県立高等学校入学者選抜に関するホームページ)

<https://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/list21490-25125.html>